

平成30年度
主要な施策の成果

京都府宇治田原町

〈 一 般 会 計 〉

(款) 2 総務費 (項) 1 総務管理費 (目) 1 一般管理費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課						
<p>4 国際交流事業費</p> <p>(歳入歳出決算書 P. 49)</p>	<p>465</p> <p>(参考：予算現額内訳)</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>当初予算額</td> <td>465</td> </tr> <tr> <td>補正予算額等</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>465</td> </tr> </table>	当初予算額	465	補正予算額等	—	合計	465	<p>214,949</p>	<p>宇治田原町国際交流事業に関する検討会を設置し、英語圏の国との交流を目指した今後の事業の在り方について提言を受けた。</p> <p>また、中国雲南省とのお茶を通じた交流を実施した。</p> <p>◆宇治田原町国際交流事業に関する検討会の開催 委員5名、4回実施 (7月27日(金)、8月29日(水)、11月13日(火)、12月25日(火))</p> <p>◆町内小学校での茶摘み体験交流 京都府名誉友好大使を招き、3・4年生を対象に茶摘み体験交流や教室での文化紹介等を実施。 学校茶園で摘んだお茶を中国雲南省へ贈呈。 5月15日(火) 宇治田原小学校/大使1名 5月22日(火) 田原小学校/大使2名</p> <p>◆ふるさとまつり国際交流ブースの開設 雲南省から贈られた中国茶(プーアル茶)で茶香服を実施。 10月14日(日) 講師：野本佳代子氏(中国茶芸師)</p>	<p>総務課</p>
当初予算額	465									
補正予算額等	—									
合計	465									

(款) 2 総務費 (項) 1 総務管理費 (目) 5 財産管理費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課														
2 公用車ドライブレコーダー整備事業費 (歳入歳出決算書 P.53)	458 (参考：予算現額内訳) 当初予算額 458 補正予算額等 - 合計 458	416,880	公用車における交通事故発生時の事故状況の明確化と職員の安全運転意識の向上、並びに町内における犯罪の抑止力や犯罪発生時の警察との連携強化等を図るため、公用車にドライブレコーダーを整備した。 〈内容〉 ○ ドライブレコーダー整備台数 <table border="1" data-bbox="1126 480 1747 746"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>整備台数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>～平成29年度</td> <td>7 台</td> </tr> <tr> <td>平成30年度</td> <td>16 台</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>23 台</td> </tr> </tbody> </table> ※うち本事業での整備台数 14台 【参考】町の公用車保有台数とドライブレコーダー整備状況 <table border="1" data-bbox="1081 959 1892 1091"> <thead> <tr> <th></th> <th>公用車保有台数</th> <th>整備台数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成31年3月31日現在</td> <td>37 台</td> <td>23 台</td> </tr> </tbody> </table> ※令和元年度 町公用車14台にドライブレコーダーを整備予定	年度	整備台数	～平成29年度	7 台	平成30年度	16 台	合計	23 台		公用車保有台数	整備台数	平成31年3月31日現在	37 台	23 台	企画財政課
年度	整備台数																	
～平成29年度	7 台																	
平成30年度	16 台																	
合計	23 台																	
	公用車保有台数	整備台数																
平成31年3月31日現在	37 台	23 台																

(款) 2 総務費 (項) 1 総務管理費 (目) 6 新庁舎建設費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
<p>1 新庁舎建設事業費</p> <p>(歳入歳出決算書 P.53)</p>	<p>975,323</p> <p>(参考:予算現額内訳)</p> <p>当初予算額 403,275</p> <p>補正予算額等 572,048</p> <p>合計 975,323</p>	<p>297,065,203</p>	<p>新庁舎建設基本構想・基本計画・基本設計書を踏まえて、新庁舎建設実施設計書を策定した。</p> <p>実施設計書を基に、本庁舎棟建築工事の発注・入札を実施し、公成建設株式会社と契約を締結し、工事着手した。</p> <p>工事着手に先立ち、新庁舎用地買収を行った。</p> <p>保健センター・地域子育て支援センター棟の構造材の材料を町内産材とするために、対象となる町有林の調査と皆伐を行った。</p> <p><実績></p> <ul style="list-style-type: none"> ・新庁舎建設実施設計策定業務 13,824,000円 ・新庁舎建設工事積算支援業務 4,708,800円 ・新庁舎用地測量業務委託 1,974,240円 ・新庁舎建設用地買収 248,626,093円 ・新庁舎等建設工事監理業務 ・本庁舎棟建築工事着手(平成30年12月19日本契約) (前払金 20,000,000円) ・本庁舎棟地元地区(立川区)工事説明会 (平成31年1月26日開催) ・保健センター・地域子育て支援センター棟 建築工事用町有林毎木調査・平面測量業務委託 805,680円 ・保健センター・地域子育て支援センター棟 建築工事用町有林皆伐業務 3,958,200円 <p><事業経過></p> <ul style="list-style-type: none"> ・庁舎建設委員会の開催(平成26年度～平成28年度) ・庁舎建設プロジェクトチーム会議の開催 (平成26年度～平成28年度) ・庁舎建設推進本部会議の開催(平成26年度～平成28年度) ・新庁舎建設候補地土地鑑定 ・新庁舎建設基本構想の策定(平成27年9月) ・新庁舎建設予定地地質調査(平成28年度) ・新庁舎建設予定地土壌調査(平成28年度) ・新庁舎建設基本計画の策定(平成29年1月) ・新庁舎建設事業、基本設計(案)にあたっての説明会 (平成29年4・9・12月) ・新庁舎建設基本設計(案)に対するパブリックコメントの実施 (平成29年11月) ・新庁舎建設基本設計書策定(平成30年3月30日) 	<p>プロジェクト推進課</p>

(款) 2 総務費 (項) 1 総務管理費 (目) 8 企画費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課																
<p>7 「ハートのまち」PR事業費</p> <p>(歳入歳出決算書 P.55)</p>	<p>2,500</p> <p>(参考：予算現額内訳)</p> <table border="1" data-bbox="510 354 743 577"> <tr> <td>当初予算額</td> <td>2,500</td> </tr> <tr> <td>補正予算額等</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>2,500</td> </tr> </table>	当初予算額	2,500	補正予算額等	—	合計	2,500	<p>2,074,716</p>	<p>人口減少対策と移住定住対策の推進に向けたシティプロモーションとして、第5次総合計画の将来像サブコピー「やすらぎ・ぬくもり・ハートのまち」の打ち出しによる宇治田原ブランドの発信を積極的に進めた。</p> <p><内容></p> <table border="1" data-bbox="1061 469 1915 1401"> <thead> <tr> <th>事業</th> <th>実施内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ハートのまち商品開発への支援</td> <td>民間の“ハートのまち”PRによるシティプロモーションの好循環の流れを加速するため、関連商品や設備の開発に対する補助金を創設し、周知・勸奨と交付を行った。 (交付件数 1件)</td> </tr> <tr> <td>#(ハッシュタグ)キャンペーン</td> <td>Instagram等の来訪者によるSNS(ソーシャル・ネットワーキング・サービス)発信を促進するため、共通ハッシュタグの設定とPRを行った。 【#ハートのうじたわら】 H30.6月～ ○共通のハッシュタグフレームを作成し、町内の公共施設、協力店舗等(約100か所)に設置。 【#うじたわらいく】 H31.3月～ ○「移住定住プロモーション事業」における移住定住ポータルサイトのお披露目キャンペーンを実施。(Instagram広告での宣伝を合わせて実施)</td> </tr> <tr> <td>ハートのまち広報媒体</td> <td>【主な作成広報媒体】 ○パブリシティ発信用のバックパネル ○「うじたわらいく」ポスター(※「移住定住プロモーション事業」と一体的に作成) ○クリアファイル等(※「茶ッピー活用事業」において作成)</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>○庁内組織「宇治田原町のいいところプロモーション・プロジェクトチーム(いいところPT)」にて上記広報媒体等の企画検討、協議。 (全体会 2回開催)</td> </tr> </tbody> </table>	事業	実施内容	ハートのまち商品開発への支援	民間の“ハートのまち”PRによるシティプロモーションの好循環の流れを加速するため、関連商品や設備の開発に対する補助金を創設し、周知・勸奨と交付を行った。 (交付件数 1件)	#(ハッシュタグ)キャンペーン	Instagram等の来訪者によるSNS(ソーシャル・ネットワーキング・サービス)発信を促進するため、共通ハッシュタグの設定とPRを行った。 【#ハートのうじたわら】 H30.6月～ ○共通のハッシュタグフレームを作成し、町内の公共施設、協力店舗等(約100か所)に設置。 【#うじたわらいく】 H31.3月～ ○「移住定住プロモーション事業」における移住定住ポータルサイトのお披露目キャンペーンを実施。(Instagram広告での宣伝を合わせて実施)	ハートのまち広報媒体	【主な作成広報媒体】 ○パブリシティ発信用のバックパネル ○「うじたわらいく」ポスター(※「移住定住プロモーション事業」と一体的に作成) ○クリアファイル等(※「茶ッピー活用事業」において作成)	その他	○庁内組織「宇治田原町のいいところプロモーション・プロジェクトチーム(いいところPT)」にて上記広報媒体等の企画検討、協議。 (全体会 2回開催)	<p>企画財政課</p>
当初予算額	2,500																			
補正予算額等	—																			
合計	2,500																			
事業	実施内容																			
ハートのまち商品開発への支援	民間の“ハートのまち”PRによるシティプロモーションの好循環の流れを加速するため、関連商品や設備の開発に対する補助金を創設し、周知・勸奨と交付を行った。 (交付件数 1件)																			
#(ハッシュタグ)キャンペーン	Instagram等の来訪者によるSNS(ソーシャル・ネットワーキング・サービス)発信を促進するため、共通ハッシュタグの設定とPRを行った。 【#ハートのうじたわら】 H30.6月～ ○共通のハッシュタグフレームを作成し、町内の公共施設、協力店舗等(約100か所)に設置。 【#うじたわらいく】 H31.3月～ ○「移住定住プロモーション事業」における移住定住ポータルサイトのお披露目キャンペーンを実施。(Instagram広告での宣伝を合わせて実施)																			
ハートのまち広報媒体	【主な作成広報媒体】 ○パブリシティ発信用のバックパネル ○「うじたわらいく」ポスター(※「移住定住プロモーション事業」と一体的に作成) ○クリアファイル等(※「茶ッピー活用事業」において作成)																			
その他	○庁内組織「宇治田原町のいいところプロモーション・プロジェクトチーム(いいところPT)」にて上記広報媒体等の企画検討、協議。 (全体会 2回開催)																			

(款) 2 総務費 (項) 1 総務管理費 (目) 8 企画費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課						
<p>8 移住定住プロモーション事業費</p> <p>(歳入歳出決算書 P.55)</p>	<p>6,500</p> <p>(参考：予算現額内訳)</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>当初予算額</td> <td>6,500</td> </tr> <tr> <td>補正予算額等</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>6,500</td> </tr> </table>	当初予算額	6,500	補正予算額等	—	合計	6,500	<p>6,480,000</p>	<p>本町の移住定住施策に関する情報発信とブランディング強化による一体的な都市圏等へのプロモーションを進め、知名度の向上と移住定住のさらなる推進を図った。</p> <p>(内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ ターゲット設定 <ul style="list-style-type: none"> ①すでに近隣市町で働いている層（職を変えずに宇治田原から通勤できる層） ②これから住まいを決める子育てファミリー層 ○ コンセプト <p>「はじまる！バランスのとれた、小さな幸せがあふれる暮らし」</p> ○ キャッチコピー <p>「うじたわらいく」（※次の3つのメッセージを内包。）</p> <ul style="list-style-type: none"> ①宇治田原町を知り訪れてもらうための「うじたわら、行く？」 ②宇治田原町の魅力に触れ宇治田原町を好きになってもらうための「うじたわLIKE!」 ③宇治田原町に移住・定住してもらうための「うじたわら、行く！」 ○ 移住定住ポータルサイト「うじたわらいく」 <p>町の概要、アクセスや6組の移住者へのインタビュー、360° VRを使った町内訪問スポット、移住・空家・子育てへの支援制度等の紹介ページのほか、「小さな幸せマップ」やインスタグラムキャンペーンなど利用者参加型ページで構成。</p> ○ 都市圏等への広告発信 <p>「うじたわらいく」オリジナルポスターを作成、平成30年12月～平成31年1月にかけて、JR(3駅)、京阪電車(4駅)、近鉄電車(7駅)で駅貼り広告を実施。</p> 	<p>企画財政課</p>
当初予算額	6,500									
補正予算額等	—									
合計	6,500									

(款) 2 総務費 (項) 1 総務管理費 (目) 8 企画費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課																				
9 ふるさと納税推進事業費 (歳入歳出決算書 P.55)	18,389 (参考：予算現額内訳) 当初予算額 8,853 補正予算額等 9,536 合計 18,389	17,757,663	本町にふるさと納税として寄附をいただいた方へのお礼の品「宇治田原町ふるさと特産品」を通じて、本町の魅力や町内産業等のPRを行うことにより、次世代を担う子どもたちへの事業展開のためのさらなる寄附額の増加につなげた。 〈内容〉 ○ ふるさと納税の新たな特産品をPR・募集するため、「ふるさと特産品公募説明会」を開催の上、町内事業者に御礼品の公募(継続・新規)を実施。 【公募期間】 平成30年6月1日～6月29日 ○ ふるさと特産品の品目の提案、営業活動を実施し、55事業者210品目に拡充。ふるさと特産品カタログ「ふるさと納税お返しギフト」を改定発行。 ○ 平成30年10月24日より、ふるさと納税ポータルサイト「ふるさとチョイス」において、新特産品によるふるさと納税の周知・寄附金受付を開始。 ○ 合わせて平成30年11月19日より、新たなふるさと納税ポータルサイト「さとふる」での周知・寄附金受付を開始。 〈平成30年度寄附実績〉 2,684件 42,775,000円 【参考・近年の主な経緯】 ※H20 制度開始	企画財政課																				
			<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>金額(千円)</td> <td>755</td> <td>2,440</td> <td>21,585</td> <td>42,775</td> </tr> <tr> <td>件数(件)</td> <td>19</td> <td>113</td> <td>1,151</td> <td>2,684</td> </tr> <tr> <td>備考</td> <td>(ワンストップ特例開始)</td> <td>12月～返礼品拡充(55品目) 1月～「ふるさとチョイス」利用開始</td> <td>4月～クレジットカード支払開始 9月～返礼品拡充(131品目)</td> <td>10月～返礼品拡充(210品目) 11月～「さとふる」利用開始</td> </tr> </tbody> </table>	年度	H27	H28	H29	H30	金額(千円)	755	2,440	21,585	42,775	件数(件)	19	113	1,151	2,684	備考	(ワンストップ特例開始)	12月～返礼品拡充(55品目) 1月～「ふるさとチョイス」利用開始	4月～クレジットカード支払開始 9月～返礼品拡充(131品目)	10月～返礼品拡充(210品目) 11月～「さとふる」利用開始	
年度	H27	H28	H29	H30																				
金額(千円)	755	2,440	21,585	42,775																				
件数(件)	19	113	1,151	2,684																				
備考	(ワンストップ特例開始)	12月～返礼品拡充(55品目) 1月～「ふるさとチョイス」利用開始	4月～クレジットカード支払開始 9月～返礼品拡充(131品目)	10月～返礼品拡充(210品目) 11月～「さとふる」利用開始																				

(款) 2 総務費 (項) 1 総務管理費 (目) 8 企画費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
<p>12 空家・耕作放棄地活用 移住促進事業費</p> <p>(歳入歳出決算書 P.55)</p>	<p>6,332</p> <p>(参考：予算現額内訳)</p> <p>当初予算額 8,550 補正予算額等 △2,218 合計 6,332</p>	<p>4,958,000</p>	<p>「京都府移住の促進のための空家及び耕作放棄地等活用条例」に基づく京都府移住促進特別区域の認定地域において、町内の空家バンク登録物件(登録空家)を活用する移住者等に対する支援を行った。</p> <p>〈交付実績〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 移住者が登録空家を取得・賃借し自ら居住する目的で行う改修等を支援する「移住促進住宅整備事業」に対して、3件交付。 <p>【参考】制度を活用した移住者</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ガラス工芸品の企画・製作、材料卸業を営む自営業者(関東圏から移住) ・ 耕作放棄地を活用し、ネギ等の新規耕作を行う営農者及び、その小作従業者(いずれも京都府内より移住) <p>※ いずれの移住者も、登録空家や町の支援制度の紹介、移住後の地域生活等について町職員がきめ細やかな伴走支援を進め、移住を決定。</p> <p>〈府条例に基づく移住促進特別区域(移住特区)認定地域〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 旧田原地区の一部(高尾区、郷之口区、荒木区、南区) ○ 旧宇治田原地区の一部(岩山区、禅定寺区、立川区、湯屋谷区、奥山田区) <p>※ 平成29年6月30日付で特区認定。</p>	<p>企画財政課</p>

(款) 2 総務費 (項) 1 総務管理費 (目) 10 災害対策費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
<p>1 情報伝達システム整備 事業費</p> <p>(歳入歳出決算書 P. 57)</p>	<p>80,162</p> <p>(参考：予算現額内訳)</p> <p>当初予算額 80,162 補正予算額等 — 合計 80,162</p>	<p>79,871,703</p>	<p>地震・風水害における災害情報の伝達について、IP告知システム整備施設に長距離スピーカーを設置するとともに、同システムでは音達が困難となるエリアへの対応として、新たに携帯電話網を活用した情報伝達システムの導入を行った。</p> <p>◆ IP告知システムを活用した長距離スピーカーの設置 【スピーカー設置箇所】小中学校・総合文化センター</p> <p>◆ 携帯電話網を活用した情報伝達システムの導入・長距離スピーカーの設置 【スピーカー設置箇所】奥山田ふれあい交流館・高尾公民館</p>	<p>総務課</p>
<p>3 自主防災組織支援事業費</p> <p>(歳入歳出決算書 P. 57)</p>	<p>2,277</p> <p>(参考：予算現額内訳)</p> <p>当初予算額 2,277 補正予算額等 — 合計 2,277</p>	<p>1,899,080</p>	<p>区・自治会単位で発足している自主防災会に対し、安心安全活動補助金を支給するとともに、地域の実情に応じた安心安全施策を各自主防災会が実施できるよう、支援を行った。</p> <p>◆ 資機材整備・訓練活動費等に対する自主防災組織安心安全活動補助金の支給 9組織 計1,709,000円</p> <p>◆ 自主防災会が実施する防災訓練に対する参加・支援</p> <p>◆ 災害対応物品の支給 各自主防災会に対し土のう袋を支給(200枚ずつ)</p>	<p>総務課</p>

(款) 2 総務費 (項) 1 総務管理費 (目) 1 1 諸費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課						
<p>6 公共交通利用推進事業費 (歳入歳出決算書 P.57)</p>	<p>4,995 (参考:予算現額内訳)</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>当初予算額</td> <td>4,995</td> </tr> <tr> <td>補正予算額等</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>4,995</td> </tr> </table>	当初予算額	4,995	補正予算額等	—	合計	4,995	<p>4,814,967</p>	<p>「宇治田原町における公共交通の方針について」(H29.3.24 宇治田原町地域公共交通検討委員会)を踏まえ、公共交通(路線バス・町営バス等)の利用を促進した。 また、宇治田原町地域公共交通会議において、町に適した交通施策を検討した。</p> <p>〈利用促進対策〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ○夏休みイベント <ul style="list-style-type: none"> ・「謎バスからの挑戦状」(H30.8.1(水)～8.31(金)) ・応募者：52名 ○デコレーション車両の運行 <ul style="list-style-type: none"> ・クリスマス号運行(H30.12.5(水)～12.25(火)) ○小学校MM(モビリティマネジメント)教室(H30.12.18(火)) <ul style="list-style-type: none"> ・場所：宇治田原小学校 ・対象：田原小学校・宇治田原小学校3年生 73名 <p>〈地域公共交通会議〉 (3回:H30.7.13(金)、H30.12.21(金)、H31.2.25(月))</p> <ul style="list-style-type: none"> ○利用促進対策 <ul style="list-style-type: none"> ・町営バスルート拡充(スーパーマーケットへのルート) ・町営バス主要バス停のサイン作製 ○公共交通空白地対策 ○庁舎移転への対応 <ul style="list-style-type: none"> ・公共交通によるアクセスの検討 <p>〈路線バスへの補助〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ○湯屋谷への路線延伸への補助(H30.4.1～10.28) <ul style="list-style-type: none"> ・事業主体：京都京阪バス(株) 	<p>建設環境課</p>
当初予算額	4,995									
補正予算額等	—									
合計	4,995									

(款) 2 総務費 (項) 1 総務管理費 (目) 1 1 諸費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課																				
7 町営バス運行事業費 (歳入歳出決算書 P.57)	13,207 (参考:予算現額内訳) 当初予算額 12,888 補正予算額等 319 合計 13,207	13,147,448	住民の日常的な交通手段を確保するため、町営バスを運行し、住民福祉の向上を図った。 〈利用実績〉 (単位:人) <table border="1" data-bbox="1081 437 1747 767"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>合計</th> <th>北ルート</th> <th>南ルート</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H27</td> <td>14,923</td> <td>9,737</td> <td>5,186</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>15,462</td> <td>9,835</td> <td>5,627</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>15,451</td> <td>9,684</td> <td>5,767</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>15,768</td> <td>9,620</td> <td>6,148</td> </tr> </tbody> </table> 〈運行日〉 ・月～金曜日 〈運休日〉 ・土曜・日曜・祝日、8/14～16、12/28～1/4 〈利用促進対策〉 ・町内のスーパーマーケットへルート拡大。	年度	合計	北ルート	南ルート	H27	14,923	9,737	5,186	H28	15,462	9,835	5,627	H29	15,451	9,684	5,767	H30	15,768	9,620	6,148	建設環境課
年度	合計	北ルート	南ルート																					
H27	14,923	9,737	5,186																					
H28	15,462	9,835	5,627																					
H29	15,451	9,684	5,767																					
H30	15,768	9,620	6,148																					

(款) 3 民生費 (項) 1 社会福祉費 (目) 1 社会福祉総務費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
3 障がい者自立支援給付等事業費 (歳入歳出決算書 P.65)	268,184 (参考:予算現額内訳) 当初予算額 245,926 補正予算額等 22,258 合計 268,184	259,642,616	障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律(障害者総合支援法)に基づき、障がい者が自立した日常生活・社会生活を営むことができるよう、必要となる各種障がい福祉サービス給付等の支援を実施した。 1 障がい支援区分認定 〈認定調査26件、主治医意見書24件、審査会委託26件〉 754,566円 2 自立支援給付(介護給付、訓練等給付)等 〈1,806件〉 215,920,096円 3 自立支援医療給付 〈338件〉 7,244,450円 4 障がい児通所給付 〈467件〉 24,722,993円 5 補装具給付(額には町単費助成含む) 〈29件〉 3,524,468円 6 軽・中等度難聴児支援 〈-件〉 -円 7 障がい者福祉サービス等利用支援(国制度を上回る利用者負担軽減策を府・町が協調して実施) 〈293件〉 1,509,481円 8 その他(障がい福祉サービスシステム改正・保守委託料等) 5,966,562円	福祉課

(款) 3 民生費 (項) 1 社会福祉費 (目) 1 社会福祉総務費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
4 障がい者地域生活支援事業費 (歳入歳出決算書 P.65)	12,127 (参考:予算現額内訳) 当初予算額 12,806 補正予算額等 △679 合計 12,127	8,905,386	障がい者等が自立した日常生活または社会生活を営むことができるよう、地域の特性に応じた柔軟な事業形態による様々な事業を効率的・効果的に実施した。 1 障がい者生活支援センター委託 〈3事業所〉 1,730,000円 2 移動支援事業 〈19名、1,592時間利用〉 2,922,486円 3 日中一時支援事業 〈13名、662時間利用〉 646,725円 4 日常生活用具給付事業 〈305件〉 2,865,502円 5 手話奉仕員養成事業 〈1名受講〉 123,969円 6 訪問入浴サービス事業 616,704円	福祉課

(款) 3 民生費 (項) 1 社会福祉費 (目) 1 社会福祉総務費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課						
<p>14 自殺対策計画策定事業費 (歳入歳出決算書 P. 65)</p>	<p>1,463 (参考:予算現額内訳)</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>当初予算額</td> <td>1,850</td> </tr> <tr> <td>補正予算額等</td> <td>△387</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>1,463</td> </tr> </table>	当初予算額	1,850	補正予算額等	△387	合計	1,463	<p>1,462,320</p>	<p>平成28年3月に自殺対策基本法の一部改正法案(平成28年4月1日施行)が成立し、都道府県及び市町村の「自殺対策計画」の策定が義務化されるとともに、市町村が果たすべき役割・責務等が明記された。さらに、「自殺総合対策大綱」の見直しが行われた。</p> <p>こうした国の動向を踏まえ、本町においても自殺対策を総合的かつ効率的に推進するため、自殺対策基本法第4条(地方公共団体の責務)の規定に基づき、本町の状況に応じた自殺対策の施策として、「宇治田原町自殺対策計画」の策定を行った。</p> <p>宇治田原町自殺対策計画策定委員会(委員=6名) ○委員会開催</p> <p>第1回(H30. 8. 23) ・「宇治田原町自殺対策計画」策定について</p> <p>第2回(H30. 11. 8) ・計画の骨子(案)について</p> <p>第3回(H30. 12. 20) ・宇治田原町自殺対策計画策定に係る事務事業調査の結果について ・計画素案に係るパブリックコメント(住民意見募集)について</p> <p>第4回(H31. 3. 6) ・「宇治田原町自殺対策計画」(案)について ・計画案に係る委員会からの具申について</p>	<p>福祉課</p>
当初予算額	1,850									
補正予算額等	△387									
合計	1,463									

(款) 3 民生費 (項) 1 社会福祉費 (目) 1 社会福祉総務費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
22 子育て支援医療費支給事業費 (歳入歳出決算書 P.65)	24,192 (参考:予算現額内訳) 当初予算額 23,802 補正予算額等 390 合計 24,192	24,178,418	<p>次代を担う子どもたちを健やかに産み育てる環境づくり及び子育て支援の一環として医療費を助成し、出生から中学校修了までの子どもの健康維持・増進を図るとともに、保護者の経済的負担の軽減を図った。(平成23年10月より町独自に中学生まで対象を拡大)</p> <p>平成24年9月診療分から、京都府制度(3,000円超外来)が小学校修了まで拡充、平成27年9月診療分からは中学校修了まで拡充された。</p> <p>平成30年度</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇子育て支援医療扶助費 23,379,210円 <ul style="list-style-type: none"> ・府制度分 11,797,328円 ・町制度分 11,581,882円 ◇子育て支援医療審査支払手数料 799,208円 ◇年度未受給者数 1,047人 <ul style="list-style-type: none"> ・府制度のみ(満3歳未満) 165人 ・府制度と町制度 882人 <p>平成29年度</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇子育て支援医療扶助費 24,301,817円 <ul style="list-style-type: none"> ・府制度分 11,412,098円 ・町制度分 12,889,719円 ◇子育て支援医療審査支払手数料 837,449円 	介護医療課

(款) 3 民生費 (項) 1 社会福祉費 (目) 2 老人福祉費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課																																																																								
9 高齢者福祉サービス事業費 (歳入歳出決算書 P.67)	9,188 (参考:予算現額内訳) 当初予算額 9,188 補正予算額等 - 合計 9,188	8,375,474	要援護高齢者及び一人暮らし高齢者並びにその家族に対し、自立と生活の質の確保を図ることを目的に各種生活支援サービスを提供した。 平成30年度 (円) <table border="1" data-bbox="1081 435 1917 834"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>件数等</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>緊急通報装置貸与事業</td><td>49台</td><td>457,604</td></tr> <tr><td>移送サービス事業</td><td>109件</td><td>500,000</td></tr> <tr><td>食の自立支援事業(長楽会)</td><td>9,069食</td><td>3,899,670</td></tr> <tr><td>食の自立支援事業(社協)</td><td>469食</td><td>505,000</td></tr> <tr><td>食の自立支援事業(シルバー配食)</td><td>310回</td><td>2,158,800</td></tr> <tr><td>心配ごと相談事業</td><td>4件</td><td>50,000</td></tr> <tr><td>介護用品購入助成事業</td><td>138件</td><td>706,100</td></tr> <tr><td>住環境改善事業</td><td>1件</td><td>34,800</td></tr> <tr><td>住宅用火災警報器設置事業</td><td>0件</td><td>0</td></tr> <tr><td>介護タクシー利用料助成事業</td><td>1件</td><td>3,000</td></tr> <tr><td>介護サービス診断書料助成事業</td><td>40件</td><td>60,500</td></tr> </tbody> </table> 平成29年度 <table border="1" data-bbox="1081 898 1917 1297"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>件数等</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>緊急通報装置貸与事業</td><td>45台</td><td>528,484</td></tr> <tr><td>移送サービス事業</td><td>148件</td><td>500,000</td></tr> <tr><td>食の自立支援事業(長楽会)</td><td>8,938食</td><td>3,843,340</td></tr> <tr><td>食の自立支援事業(社協)</td><td>542食</td><td>502,000</td></tr> <tr><td>食の自立支援事業(シルバー配食)</td><td>310回</td><td>2,158,800</td></tr> <tr><td>心配ごと相談事業</td><td>7件</td><td>50,000</td></tr> <tr><td>介護用品購入助成事業</td><td>139件</td><td>655,700</td></tr> <tr><td>住環境改善事業</td><td>3件</td><td>251,300</td></tr> <tr><td>住宅用火災警報器設置事業</td><td>1件</td><td>5,000</td></tr> <tr><td>介護タクシー利用料助成事業</td><td>5件</td><td>23,000</td></tr> <tr><td>介護サービス診断書料助成事業</td><td>38件</td><td>64,900</td></tr> </tbody> </table>	事業名	件数等	金額	緊急通報装置貸与事業	49台	457,604	移送サービス事業	109件	500,000	食の自立支援事業(長楽会)	9,069食	3,899,670	食の自立支援事業(社協)	469食	505,000	食の自立支援事業(シルバー配食)	310回	2,158,800	心配ごと相談事業	4件	50,000	介護用品購入助成事業	138件	706,100	住環境改善事業	1件	34,800	住宅用火災警報器設置事業	0件	0	介護タクシー利用料助成事業	1件	3,000	介護サービス診断書料助成事業	40件	60,500	事業名	件数等	金額	緊急通報装置貸与事業	45台	528,484	移送サービス事業	148件	500,000	食の自立支援事業(長楽会)	8,938食	3,843,340	食の自立支援事業(社協)	542食	502,000	食の自立支援事業(シルバー配食)	310回	2,158,800	心配ごと相談事業	7件	50,000	介護用品購入助成事業	139件	655,700	住環境改善事業	3件	251,300	住宅用火災警報器設置事業	1件	5,000	介護タクシー利用料助成事業	5件	23,000	介護サービス診断書料助成事業	38件	64,900	介護医療課
事業名	件数等	金額																																																																										
緊急通報装置貸与事業	49台	457,604																																																																										
移送サービス事業	109件	500,000																																																																										
食の自立支援事業(長楽会)	9,069食	3,899,670																																																																										
食の自立支援事業(社協)	469食	505,000																																																																										
食の自立支援事業(シルバー配食)	310回	2,158,800																																																																										
心配ごと相談事業	4件	50,000																																																																										
介護用品購入助成事業	138件	706,100																																																																										
住環境改善事業	1件	34,800																																																																										
住宅用火災警報器設置事業	0件	0																																																																										
介護タクシー利用料助成事業	1件	3,000																																																																										
介護サービス診断書料助成事業	40件	60,500																																																																										
事業名	件数等	金額																																																																										
緊急通報装置貸与事業	45台	528,484																																																																										
移送サービス事業	148件	500,000																																																																										
食の自立支援事業(長楽会)	8,938食	3,843,340																																																																										
食の自立支援事業(社協)	542食	502,000																																																																										
食の自立支援事業(シルバー配食)	310回	2,158,800																																																																										
心配ごと相談事業	7件	50,000																																																																										
介護用品購入助成事業	139件	655,700																																																																										
住環境改善事業	3件	251,300																																																																										
住宅用火災警報器設置事業	1件	5,000																																																																										
介護タクシー利用料助成事業	5件	23,000																																																																										
介護サービス診断書料助成事業	38件	64,900																																																																										

(款) 3 民生費 (項) 2 児童福祉費 (目) 1 児童福祉総務費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
2 少子化対策推進事業費 (歳入歳出決算書 P.69)	367 (参考:予算現額内訳) 当初予算額 620 補正予算額等 △253 合計 367	308,511	<p>宇治田原町子ども・子育て支援事業計画の基本理念に基づき、宇治田原町における少子化の進行、人口減少の抑制を図り、子育てしやすいまちを目指した効果的な少子化対策事業を企画立案するため、宇治田原町少子化対策プロジェクトチームを組織。</p> <p>○少子化対策プロジェクト 平成30年度においては、次年度までの2ヶ年のプロジェクトとして、「宇治田原町を知ってもらおう、来てもらおう」をコンセプトに、これからの子育て世代が、将来家族をもって生活する場所の候補として宇治田原町があがるよう、具体的な施策の検討を行った。</p> <p>○婚活応援講演会 「出会い力アップ・男性限定スペシャルセミナー」の開催 商工会青年部が開催する婚活事業の参加者に、よりよい出会いをしていただくために、きょうと婚活センターから講師を招き、セミナーを行った。(参加者：9名)</p> <p>○補助金交付 婚活イベント実施団体に対する補助金交付 (1団体 300千円) 町商工会青年部に対し交付(平成30年9月23日開催)</p>	健康児童課

(款) 3 民生費 (項) 2 児童福祉費 (目) 1 児童福祉総務費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課																						
<p>3 育児用品購入助成事業費 (歳入歳出決算書 P.69)</p>	<p>1,300 (参考:予算現額内訳)</p> <table border="1" data-bbox="510 379 743 612"> <tr><td>当初予算額</td><td>1,600</td></tr> <tr><td>補正予算額等</td><td>△300</td></tr> <tr><td>合計</td><td>1,300</td></tr> </table>	当初予算額	1,600	補正予算額等	△300	合計	1,300	<p>1,079,558</p>	<p>乳児の子育てに係る保護者の経済的負担を軽減し、安心して子育てができる環境づくりを推進することを目的として、町内で購入したおむつ等育児用品の購入費用を助成した。</p> <p><対象者> 1歳未満の子どもを扶養している保護者</p> <p><助成内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ・おむつ関連用品(紙おむつ等) ・授乳関連用品(粉ミルク等) ・その他の育児用品(離乳食容器等) <p><助成金額> 1回上限2万円</p> <p><事業周知の方法></p> <p>○条件を満たす方への個別通知、出生・転入等の手続き時に個別に窓口での案内、HP・町広報紙・宇治田原町就学までの「子育て支援のしおり」への掲載等により本事業の周知を行った。</p> <p>○申請期限が近い対象者へは、電話や窓口来庁時の声かけなど、個別に申請案内を行った。</p> <p><事業実績></p> <table border="1" data-bbox="1059 1034 1868 1267"> <thead> <tr> <th></th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>保護者数</td> <td>58人</td> <td>55人</td> <td>54人</td> </tr> <tr> <td>児童者数</td> <td>59人</td> <td>55人</td> <td>54人</td> </tr> <tr> <td>助成金額</td> <td>1,179,378円</td> <td>1,099,086円</td> <td>1,079,558円</td> </tr> </tbody> </table>		H28	H29	H30	保護者数	58人	55人	54人	児童者数	59人	55人	54人	助成金額	1,179,378円	1,099,086円	1,079,558円	<p>健康児童課</p>
当初予算額	1,600																									
補正予算額等	△300																									
合計	1,300																									
	H28	H29	H30																							
保護者数	58人	55人	54人																							
児童者数	59人	55人	54人																							
助成金額	1,179,378円	1,099,086円	1,079,558円																							

(款) 3 民生費 (項) 2 児童福祉費 (目) 1 児童福祉総務費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課						
<p>4 子ども・子育て支援事業計画策定事業費 (歳入歳出決算書 P.69)</p>	<p>1,629 (参考:予算現額内訳)</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>当初予算額</td> <td>1,629</td> </tr> <tr> <td>補正予算額等</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>1,629</td> </tr> </table>	当初予算額	1,629	補正予算額等	-	合計	1,629	<p>1,506,753</p>	<p>第1期町子ども・子育て支援事業計画の事業進捗状況及び評価を行うとともに、第2期町子ども・子育て支援事業計画の策定に向けてのアンケート調査を実施するとともに、会議を開催した。</p> <p>○宇治田原町子ども・子育て会議(委員:10名) 第1回会議(H30.7.5)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中間見直しについての報告 ・H29年度子ども・子育て支援事業計画の事業進捗状況及び評価 ・関連主要施策の展開及び事業評価 ・第2期計画のアンケート調査について <p>第2回会議(H30.9.28)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業評価等の確定について ・第2期計画のアンケート調査のスケジュール及びアンケート項目について <p>第3回会議(H30.12.7)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アンケート調査票の確定について ・第2期計画策定に向けてのスケジュールについて <p>第4回会議(H31.3.25)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アンケート調査結果(速報版)について ・第2期町子ども・子育て支援事業計画策定について <p>○アンケート調査の実施 平成31年1月18日～2月4日 10月1日現在で町内在住の小学生以下の子どもがいる全世帯対象</p>	<p>健康児童課</p>
当初予算額	1,629									
補正予算額等	-									
合計	1,629									

(款) 3 民生費 (項) 2 児童福祉費 (目) 1 児童福祉総務費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
10 「パパママハッピープロジェクト」子育て家庭応援事業費 (歳入歳出決算書 P.69)	350 (参考:予算現額内訳) 当初予算額 350 補正予算額等 - 合計 350	197,598	平成29年度の「みんなで子育て・孫育て家庭応援事業」を展開させ、「親が幸せなら子どもも幸せ」という理念のもと、みんなで子育てに関わってもらい子育て家庭を応援した。 <内容> ○子育て講座 延べ人数 「ノーバディズ・パーフェクト・プログラム」 8回 136人 「安心感の輪 子育て講座」 4回 85人 「ヨガ教室」 2回 39人 「護身術」 1回 29人 「グループワーク (ふなと井戸端会議)」 6回 185人 合計 21回 474人	健康児童課

(款) 3 民生費 (項) 2 児童福祉費 (目) 1 児童福祉総務費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
13 児童遊園整備等事業費 (歳入歳出決算書 P.69)	5,692 (参考:予算現額内訳) 当初予算額 7,335 補正予算額等 △1,643 合計 5,692	5,377,410	児童遊園の遊具について、事故等から子供たちを守るため、安全管理の保守点検とともに、遊具の更新を行った。 【設置工事等】 ・児童遊園遊具等撤去工事(老中・東名村・西名村) 680,400円 ・児童遊園施設撤去等工事(老中・東名村) 124,200円 ・南児童遊園メッシュフェンス修繕工事 291,600円 ・南児童遊園遊具等設置工事 3,571,500円 【保守点検】 ・保守点検委託(児童遊園22か所) 293,430円 【修繕】 ・上手児童遊園(禅定寺)ほか 389,280円 【建築確認等手数料】 ・南児童遊園四阿建築確認申請手数料 9,000円 ・南児童遊園四阿完了検査申請手数料 18,000円 ○参考 (平成29年度) 【設置工事等】 ・児童遊園遊具設置工事(南) 9,880,920円 ・児童遊園敷地造成工事(南) 1,296,000円 【保守点検】 ・保守点検委託(児童遊園21か所) 240,000円 【修繕】 ・西名村児童遊園ほか 275,400円 (平成28年度) 【設置工事等】 ・児童遊園遊具設置工事(郷之口・立川・岩山) 3,194,576円 【保守点検】 ・保守点検委託(児童遊園24か所) 275,940円 【修繕】 ・尾華児童遊園ほか 259,740円	建設環境課

(款) 3 民生費 (項) 2 児童福祉費 (目) 2 児童福祉施設費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
<p>3 保育所園庭整備事業費</p> <p>(歳入歳出決算書 P.69)</p>	<p>9,389</p> <p>(参考:予算現額内訳)</p> <p>当初予算額 9,253</p> <p>補正予算額等 136</p> <p>合計 9,389</p>	<p>9,388,440</p>	<p>保育所園庭は、子どもたちが日々の保育所生活において主体的に活動できる場であり、戸外遊びでの身体活動は、子どもの運動能力や想像力の発達に重要な役割を担っている。</p> <p>しかしながら、保育所開設から15年が経過し、園庭の水はけや遊具の老朽化など、現状では課題があることから、子どもたちの安全で有意義な身体活動が促されるよう、園庭の安全性の確保と、効率的な遊具等の活用を図るため、園庭全体の整備を行った。</p> <p>併せて、田原放課後児童健全育成施設の移設に伴い、旧施設を解体し、跡地を駐車場として一体的に整備を行った。</p> <p>〈内 容〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ○園庭整備工事实施設設計業務 (1,944,000円) <ul style="list-style-type: none"> ・園庭整備、建物解体、駐車場整備等に係る実施設計の委託業務 ○園庭整備工事 (7,444,440円) <ul style="list-style-type: none"> ・土の鋤取り整地 ・側溝新設 ・築山及び登り棒撤去 ・遊具新設 (滑り台:1台、安全柵:一式) ・旧田原放課後児童健全育成施設解体 ・跡地舗装 ・駐車場増設 (10台分) 	<p>健康児童課</p>

(款) 3 民生費 (項) 2 児童福祉費 (目) 2 児童福祉施設費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課																						
9 施設型給付事業費 (歳入歳出決算書 P.71)	5,890 (参考:予算現額内訳) 当初予算額 387 補正予算額等 5,503 合計 5,890	3,218,180	<p>子ども・子育て支援新制度において新制度に移行する認定こども園・幼稚園・保育所を通じた共通の給付である「施設型給付」制度が創設されたことに伴い、町外の新制度に移行する認定こども園等を利用して教育・保育を受ける児童に対し国が定める公定価格から保護者が負担する額を引いた部分(=施設型給付費)を給付した。</p> <p>宇治市(認定こども園)及び大津市(保育園)に合計3名の広域入所の希望があり、申請を受けた3名分について、施設型給付費の支給認定を行ったことにより、多様な教育・保育ニーズに対応し、保護者の負担軽減や子育てサービスの充実を図った。</p> <p><内容></p> <table border="1" data-bbox="1059 735 1915 935"> <thead> <tr> <th rowspan="3">利用施設</th> <th>認定こども園</th> <th>保育園</th> <th>保育園</th> </tr> <tr> <th>私立</th> <th>私立</th> <th>私立</th> </tr> <tr> <th>宇治市</th> <th>大津市</th> <th>大津市</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>児童年齢</td> <td>4歳児</td> <td>1歳児</td> <td>0歳児</td> </tr> <tr> <td>利用月数</td> <td>12カ月</td> <td>1カ月</td> <td>1カ月</td> </tr> <tr> <td>施設型給付費</td> <td>2,910,660円</td> <td>112,730円</td> <td>194,790円</td> </tr> </tbody> </table>	利用施設	認定こども園	保育園	保育園	私立	私立	私立	宇治市	大津市	大津市	児童年齢	4歳児	1歳児	0歳児	利用月数	12カ月	1カ月	1カ月	施設型給付費	2,910,660円	112,730円	194,790円	健康児童課
利用施設	認定こども園	保育園	保育園																							
	私立	私立	私立																							
	宇治市	大津市	大津市																							
児童年齢	4歳児	1歳児	0歳児																							
利用月数	12カ月	1カ月	1カ月																							
施設型給付費	2,910,660円	112,730円	194,790円																							

(款) 4 衛生費 (項) 1 保健衛生費 (目) 1 保健衛生総務費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課																																																																												
6 健康づくり応援ポイントキャンペーン事業費 (歳入歳出決算書 P.71)	715 (参考:予算現額内訳) 当初予算額 715 補正予算額等 - 合計 715	615,266	<p>■宇治田原ウォーク8800 ウォーキングトレーナー指導のもと、参加者全員(一般公募)が総合文化センターから湯屋谷までの行程をウォーキングし、ゴール地点では、食生活改善推進員による旬の野菜レシピメニューの試食や、お楽しみ抽選会等を開催した。イベントを通じて健康づくりに資する運動を学ぶ機会創出、動機付けを行った。 ・開催日:平成30年10月21日(日) ・参加者:108名(住民:106名・在勤:2名)</p> <p>◆参加者内訳</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年代別</th> <th>10歳未満</th> <th>10代</th> <th>20代</th> <th>30代</th> <th>40代</th> <th>50代</th> <th>60代</th> <th>70代</th> <th>80代</th> <th>不明</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>人数</td> <td>13</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>6</td> <td>12</td> <td>8</td> <td>36</td> <td>24</td> <td>4</td> <td>3</td> <td>108</td> </tr> <tr> <td>割合</td> <td>12.1%</td> <td>0.9%</td> <td>0.9%</td> <td>5.6%</td> <td>11.1%</td> <td>7.4%</td> <td>33.3%</td> <td>22.2%</td> <td>3.7%</td> <td>2.8%</td> <td>100.0%</td> </tr> </tbody> </table> <p>■健康づくり応援ポイントキャンペーン 住民の健康増進を図るため、各種健康事業、健康診査、各種健(検)診への参加毎にポイントを付与し、ポイントをためた応募者には、参加賞のほか抽選により賞品をプレゼント(インセンティブ付与)して、健康づくりの意識高揚と行動変容のきっかけづくりを行った。 【対象事業】 ①「目標を連続30日続けよう」…野菜を毎日食べる、禁煙にチャレンジする。毎日歩く等、健康に関するもの ②「健康事業」…元気はつらつ若返り塾、食育教室、シルバーオリンピック等 ③「健康診査」…特定健診、後期高齢者健診、乳幼児健診、人間ドック、職場や学校等の定期健診等 ④「各種健(検)診」…各種がん健診等 ・対象者:20歳以上の住民 ・応募期間:平成30年8月1日～平成31年1月15日 ・応募者数:271名(有効応募総数) ・当選者:A賞:22名, B賞:14名</p> <p>◆応募者内訳</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年代別</th> <th>20代</th> <th>30代</th> <th>40代</th> <th>50代</th> <th>60代</th> <th>70代</th> <th>80代</th> <th>90代</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>男</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>4</td> <td>4</td> <td>17</td> <td>24</td> <td>10</td> <td>1</td> <td>60</td> </tr> <tr> <td>女</td> <td>2</td> <td>9</td> <td>7</td> <td>9</td> <td>36</td> <td>89</td> <td>59</td> <td>0</td> <td>211</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>2</td> <td>9</td> <td>11</td> <td>13</td> <td>53</td> <td>113</td> <td>69</td> <td>1</td> <td>271</td> </tr> </tbody> </table>	年代別	10歳未満	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	不明	合計	人数	13	1	1	6	12	8	36	24	4	3	108	割合	12.1%	0.9%	0.9%	5.6%	11.1%	7.4%	33.3%	22.2%	3.7%	2.8%	100.0%	年代別	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	90代	合計	男	0	0	4	4	17	24	10	1	60	女	2	9	7	9	36	89	59	0	211	合計	2	9	11	13	53	113	69	1	271	健康児童課
年代別	10歳未満	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	不明	合計																																																																					
人数	13	1	1	6	12	8	36	24	4	3	108																																																																					
割合	12.1%	0.9%	0.9%	5.6%	11.1%	7.4%	33.3%	22.2%	3.7%	2.8%	100.0%																																																																					
年代別	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	90代	合計																																																																							
男	0	0	4	4	17	24	10	1	60																																																																							
女	2	9	7	9	36	89	59	0	211																																																																							
合計	2	9	11	13	53	113	69	1	271																																																																							

(款) 4 衛生費 (項) 1 保健衛生費 (目) 1 保健衛生総務費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課						
<p>8 料理で学ぶ食の健康づくり事業費 (歳入歳出決算書 P.71)</p>	<p>590 (参考:予算現額内訳)</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>当初予算額</td> <td>590</td> </tr> <tr> <td>補正予算額等</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>590</td> </tr> </table>	当初予算額	590	補正予算額等	—	合計	590	<p>480,522</p>	<p>食育推進実施計画の具現化を図るため、子育て世代や親子を対象とした体験型の料理教室や各種健康増進事業での啓発活動など、食生活改善推進員との協働、各課で実施している食育関連事業と連携しながら、食による健康づくりを推進した。</p> <p style="text-align: right;"><</p> <p>旬の野菜レシピ集作成> 平成28～30年度に作成した旬の野菜レシピ(96レシピ)を1冊にまとめたものを作成し、旬の野菜を知って野菜の摂取量の増加を目指した。 ・旬の野菜レシピ集(2,100部)作成 ウォーキングイベント参加者へ配布(イベント参加者にレシピ集から3品を試食提供 令和元年度以降の事業や教室での活用</p> <p><食育体験教室の開催> 「春野菜パスタとスープ・コロコロふわふわ蒸しパンケーキをつくろう!!」 日 時:平成31年3月16日(土) 場 所:維孝館中学校調理室 参加者:小学生親子7組(保護者7名、子8名)</p> <p><宇治田原町食生活改善推進員協議会育成研修会の開催> 「立春から始める食養生」 日 時:平成31年1月30日(水) 場 所:宇治田原町保健センター 参加者:19名</p>	<p>健康児童課</p>
当初予算額	590									
補正予算額等	—									
合計	590									

(款) 4 衛生費 (項) 1 保健衛生費 (目) 1 保健衛生総務費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課																																																																							
<p>9 各種がん検診事業費</p> <p>(歳入歳出決算書 P.71)</p>	<p>9,474</p> <p>(参考:予算現額内訳)</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>当初予算額</td> <td>9,474</td> </tr> <tr> <td>補正予算額等</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>9,474</td> </tr> </table>	当初予算額	9,474	補正予算額等	-	合計	9,474	<p>7,529,594</p>	<p>死亡原因1位の「悪性新生物(がん)」の早期発見・早期治療を目的に、健康増進法に基づき各種がん検診を実施した。</p> <p>【実施期間】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・肺がん検診、結核検診、胃がん検診、大腸がん検診 (集団) 平成30年11月20日・21日 ・乳がん検診 (集団) 平成30年12月3日・4日・5日 (個別) 平成30年11月～翌年2月 (クーポン) 平成30年7月～翌年2月 ・子宮頸がん検診 (個別) 平成30年11月～翌年2月 (クーポン) 平成30年7月～翌年2月 <p>【対象者】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・胃がん・大腸がん・肺がん検診 (40歳以上の男女) ・結核検診 (肺がん検診を受診された方のうち65歳以上の男女) ・子宮頸がん検診 (20歳以上の女性) (クーポン20歳) ・乳がん検診 (40歳以上の女性) (クーポン40歳) ・前立腺がん検診 (55歳以上の男性) <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>胃がん</td> <td>258人</td> <td>213人</td> <td>220人</td> <td>207人</td> </tr> <tr> <td>(受診率)</td> <td><9.7></td> <td><8.0></td> <td><8.3></td> <td><7.7></td> </tr> <tr> <td>肺がん</td> <td>386人</td> <td>311人</td> <td>328人</td> <td>328人</td> </tr> <tr> <td>(受診率)</td> <td><7.2></td> <td><5.2></td> <td><5.8></td> <td><8.3></td> </tr> <tr> <td>大腸がん</td> <td>350人</td> <td>360人</td> <td>374人</td> <td>357人</td> </tr> <tr> <td>(受診率)</td> <td><6.1></td> <td><6.3></td> <td><6.8></td> <td><9.0></td> </tr> <tr> <td>子宮がん</td> <td>241人</td> <td>271人[7人]</td> <td>239人[2人]</td> <td>292人[2人]</td> </tr> <tr> <td>(受診率)</td> <td><12.6></td> <td><13.1></td> <td><11.6></td> <td><14.9></td> </tr> <tr> <td>乳がん</td> <td>262人</td> <td>258人[20人]</td> <td>261人[18人]</td> <td>285人[2人]</td> </tr> <tr> <td>(受診率)</td> <td><15.3></td> <td><15.1></td> <td><15.2></td> <td><18.0></td> </tr> <tr> <td>前立腺がん</td> <td>124人</td> <td>137人</td> <td>133人</td> <td>119人</td> </tr> <tr> <td>(受診率)</td> <td><11.6></td> <td><7.5></td> <td><7.2></td> <td><6.7></td> </tr> </tbody> </table> <p>※平成27年度分よりがん検診受診率の算出方法を変更。前立腺がんについても平成28年度分より検診受診率の算出方法を変更。平成26年度以前の方法により算定した受診率を〈〉で表示。クーポンを[]で表示。</p>		H27	H28	H29	H30	胃がん	258人	213人	220人	207人	(受診率)	<9.7>	<8.0>	<8.3>	<7.7>	肺がん	386人	311人	328人	328人	(受診率)	<7.2>	<5.2>	<5.8>	<8.3>	大腸がん	350人	360人	374人	357人	(受診率)	<6.1>	<6.3>	<6.8>	<9.0>	子宮がん	241人	271人[7人]	239人[2人]	292人[2人]	(受診率)	<12.6>	<13.1>	<11.6>	<14.9>	乳がん	262人	258人[20人]	261人[18人]	285人[2人]	(受診率)	<15.3>	<15.1>	<15.2>	<18.0>	前立腺がん	124人	137人	133人	119人	(受診率)	<11.6>	<7.5>	<7.2>	<6.7>	<p>健康児童課</p>
当初予算額	9,474																																																																										
補正予算額等	-																																																																										
合計	9,474																																																																										
	H27	H28	H29	H30																																																																							
胃がん	258人	213人	220人	207人																																																																							
(受診率)	<9.7>	<8.0>	<8.3>	<7.7>																																																																							
肺がん	386人	311人	328人	328人																																																																							
(受診率)	<7.2>	<5.2>	<5.8>	<8.3>																																																																							
大腸がん	350人	360人	374人	357人																																																																							
(受診率)	<6.1>	<6.3>	<6.8>	<9.0>																																																																							
子宮がん	241人	271人[7人]	239人[2人]	292人[2人]																																																																							
(受診率)	<12.6>	<13.1>	<11.6>	<14.9>																																																																							
乳がん	262人	258人[20人]	261人[18人]	285人[2人]																																																																							
(受診率)	<15.3>	<15.1>	<15.2>	<18.0>																																																																							
前立腺がん	124人	137人	133人	119人																																																																							
(受診率)	<11.6>	<7.5>	<7.2>	<6.7>																																																																							

(款) 4 衛生費 (項) 1 保健衛生費 (目) 1 保健衛生総務費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課																								
15 火葬場利用者補助金 (歳入歳出決算書 P.73)	3,799 (参考：予算現額内訳) (当初予算額 3,000 補正予算額等 799 合計 3,799)	3,799,000	<p>本町に住所を有する者が死亡又は死産した場合において、火葬を行った費用の一部を補助。平成30年度は宇治市斎場使用料改定(平成30年7月1日)に合わせて、補助上限額の改定を行った。</p> <p>平成30年度実績 108件 3,799,000円</p> <p>参考：過去5か年実績</p> <table border="1" data-bbox="1137 571 1675 769"> <thead> <tr> <th></th> <th>件数</th> <th>決算額</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>26</td> <td>84件</td> <td>2,492,000円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>27</td> <td>95件</td> <td>2,816,500円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>28</td> <td>94件</td> <td>2,778,000円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>29</td> <td>101件</td> <td>2,976,500円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>30</td> <td>108件</td> <td>3,799,000円</td> <td>補助上限改定</td> </tr> </tbody> </table> <p>補助金額算出 (A) 火葬費用額 (B) 火葬場が設置されている市町村の住民が負担する火葬費用額 補助金額 = ((A) - (B)) / 2</p> <p>平成30年度改定内容 上限 : 30,000円 → 40,000円 に改定</p>		件数	決算額	備考	26	84件	2,492,000円		27	95件	2,816,500円		28	94件	2,778,000円		29	101件	2,976,500円		30	108件	3,799,000円	補助上限改定	税住民課
	件数	決算額	備考																									
26	84件	2,492,000円																										
27	95件	2,816,500円																										
28	94件	2,778,000円																										
29	101件	2,976,500円																										
30	108件	3,799,000円	補助上限改定																									

(款) 5 労働費 (項) 1 労働諸費 (目) 2 雇用対策事業費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課																												
2 町内雇用促進助成事業費 (歳入歳出決算書 P.77)	1,600 (参考:予算現額内訳) (当初予算額 2,400 補正予算額等 △800 合計 1,600)	1,400,000	住民の雇用安定確保及び雇用機会の拡大を図るため、町内在住者等を正規職員として雇用した事業主に対し対象雇用者1人あたり20万円を助成した。また、H29年度より、移住促進の一環として、町外在住の新規雇用者採用にあたって、採用経費や転居費用及び住居費用を負担、支給した場合にその費用の1/2以内(20万円上限)を加算する制度拡充を行った。 ○町内雇用促進助成金 H30交付実績:1,400,000円(移住加算対象者1名) ・新規雇用者:6名 ・交付事業者:5社	産業観光課																												
<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>交付事業者</th> <th>新規雇用者</th> <th>助成金額(千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成25年度</td> <td>5社</td> <td>8名</td> <td>1,600</td> </tr> <tr> <td>平成26年度</td> <td>5社</td> <td>6名</td> <td>1,200</td> </tr> <tr> <td>平成27年度</td> <td>3社</td> <td>3名</td> <td>600</td> </tr> <tr> <td>平成28年度</td> <td>5社</td> <td>6名</td> <td>1,200</td> </tr> <tr> <td>平成29年度</td> <td>4社</td> <td>7名</td> <td>1,400</td> </tr> <tr> <td>平成30年度</td> <td>5社</td> <td>6名</td> <td>1,400 (移住加算有)</td> </tr> </tbody> </table>					交付事業者	新規雇用者	助成金額(千円)	平成25年度	5社	8名	1,600	平成26年度	5社	6名	1,200	平成27年度	3社	3名	600	平成28年度	5社	6名	1,200	平成29年度	4社	7名	1,400	平成30年度	5社	6名	1,400 (移住加算有)	
	交付事業者	新規雇用者	助成金額(千円)																													
平成25年度	5社	8名	1,600																													
平成26年度	5社	6名	1,200																													
平成27年度	3社	3名	600																													
平成28年度	5社	6名	1,200																													
平成29年度	4社	7名	1,400																													
平成30年度	5社	6名	1,400 (移住加算有)																													

(款) 5 労働費 (項) 1 労働諸費 (目) 2 雇用対策事業費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課																
3 町内企業就業推進事業費 (歳入歳出決算書 P.77)	478 (参考:予算現額内訳) (当初予算額 478 補正予算額等 - 合計 478)	122,273	企業の採用環境が非常に厳しくなる中、京都ジョブパーク、ハローワーク等の専門機関と連携しながら、町内企業と求職者の接点を増やすための事業を展開し、町内企業への就業促進を図った。 〈事業概要〉 (参加企業) (参加者) ・うじたわら町内企業見学バスツアー 2社 11名 ・合同企業説明会(主催:ジョブパーク等) 4社 94名 ・うじたわら企業見学&セミナー 5社 14名 〈実績〉 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>参加企業数</th> <th>参加者数</th> <th>採用実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成28年度</td> <td>11社</td> <td>33名</td> <td>3名</td> </tr> <tr> <td>平成29年度</td> <td>11社</td> <td>44名</td> <td>5名</td> </tr> <tr> <td>平成30年度</td> <td>11社</td> <td>119名</td> <td>1名</td> </tr> </tbody> </table>		参加企業数	参加者数	採用実績	平成28年度	11社	33名	3名	平成29年度	11社	44名	5名	平成30年度	11社	119名	1名	産業観光課
	参加企業数	参加者数	採用実績																	
平成28年度	11社	33名	3名																	
平成29年度	11社	44名	5名																	
平成30年度	11社	119名	1名																	

(款) 6 農林水産業費 (項) 1 農業費 (目) 3 農業振興費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
1 農業振興地域整備計画策定事業費 (歳入歳出決算書 P.79)	2,059 (参考:予算現額内訳) (当初予算額 2,059 補正予算額等 - 合計 2,059)	1,897,100	「農業振興地域整備計画」の改定を行うための基礎資料として、現在の農地の状況や農業への取組状況、将来の農地や農業についての意向を把握するため、「宇治田原町の農業振興に関するアンケート調査」を実施し、農業を取巻く実態や農家・農地所有者の考えについて取りまとめを行った。 ○アンケート調査 ・送付数 : 969名 ・回収数 : 331名 ・回収率 : 34% 〈主な意見〉 今後の農業振興については、ブランド化等の「高付加価値型農業」及び災害に強い「安定生産型農業」に取り組むべきであるという意見が多数であった。	産業観光課

(款) 6 農林水産業費 (項) 1 農業費 (目) 5 農地費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課																		
<p>1 大福茶園再造成事業費</p> <p>(歳入歳出決算書 P.81)</p>	<p>77,467</p> <p>(参考:予算現額内訳)</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>当初予算額</td> <td>24,500</td> </tr> <tr> <td>補正予算額等</td> <td>52,967</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>77,467</td> </tr> </table>	当初予算額	24,500	補正予算額等	52,967	合計	77,467	<p>77,466,449</p>	<p>京都府が平成27年度から実施している、湯屋谷地区大福集団茶園の再造成事業(植栽面積10.6ha)に対し負担金を支払った。</p> <p>(事業期間) 平成27年度～令和2年度</p> <p>(平成30年度実績) 工事概要 造成工事 土地改良事業負担金 77,466,449円(町・地元)</p> <table style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>府総事業費</td> <td>443,500,000円</td> </tr> <tr> <td>国(55%)</td> <td>243,925,000円</td> </tr> <tr> <td>府(27.5%)</td> <td>121,964,000円</td> </tr> <tr> <td>町(2.5%)</td> <td>11,087,000円</td> </tr> <tr> <td>地元</td> <td>66,379,449円</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>145,551円</td> </tr> </table> <p>(経過) H27 工事概要 実施設計、土質調査、換地処分、造成工事 事業負担金 64,050千円(町・府)</p> <p>H28 工事概要 濁水調査業務、換地処分、造成工事 事業負担金 31,500千円(町・府)</p>	府総事業費	443,500,000円	国(55%)	243,925,000円	府(27.5%)	121,964,000円	町(2.5%)	11,087,000円	地元	66,379,449円	その他	145,551円	<p>産業観光課</p>
当初予算額	24,500																					
補正予算額等	52,967																					
合計	77,467																					
府総事業費	443,500,000円																					
国(55%)	243,925,000円																					
府(27.5%)	121,964,000円																					
町(2.5%)	11,087,000円																					
地元	66,379,449円																					
その他	145,551円																					

(款) 6 農林水産業費 (項) 1 農業費 (目) 5 農地費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
<p>7 地籍調査事業費(繰越)</p> <p>(歳入歳出決算書 P.81)</p>	<p>28,000</p> <p>(参考:予算現額内訳)</p> <p>当初予算額 28,000</p> <p>補正予算額等 -</p> <p>合計 28,000</p>	<p>28,000,000</p>	<p>国土調査法及び国土調査促進特別措置法に基づき、地籍の明確化を図ることを目的として、森林管理や課税の適正化、災害復旧の迅速化、公共事業の円滑化及び土地に係るトラブルの未然防止のため地籍調査を実施した。</p> <p><内訳></p> <p>○宇治田原町地籍調査業務委託料 27,309,000円 実施地区 南・岩山・立川の一部 2.1km²</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一筆地調査 ・細部図根測量 ・一筆地測量 ・原図作成 ・地籍測量 <p>○賃金等 691,000円</p>	<p>建設環境課</p>

(款) 6 農林水産業費 (項) 2 林業費 (目) 2 林業振興費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
<p>1 森林整備地域活動支援事業費 (歳入歳出決算書 P.83)</p>	<p>9,060 (参考:予算現額内訳) (当初予算額 9,060 補正予算額等 - 合計 9,060)</p>	<p>6,733,367</p>	<p>近年、国土の保全・水源のかん養・地球温暖化の防止等、森林の多面的機能が十分発揮できるように、宇治田原町森林組合と協定を締結して、当該森林組合が事業主体となり森林施業等の実施の前提となる境界の確認を実施した。</p> <p>〈事業概要〉 所有者や境界が不明であるために、間伐・皆伐等の森林管理の前提条件が整わない森林の境界を明確化した。</p> <p>〈30年度実績〉 ・事業費 6,733,367円 ・事業主体 宇治田原町森林組合 ・協定締結日 平成30年8月9日 ・実施場所 宇治田原町大字禅定寺地内 ・実施面積 149ha ・測量延長 28,379m</p>	<p>産業観光課</p>
<p>2 木の駅プロジェクト調査研究事業費 (歳入歳出決算書 P.83)</p>	<p>100 (参考:予算現額内訳) (当初予算額 100 補正予算額等 - 合計 100)</p>	<p>54,000</p>	<p>森林整備事業の推進や町内森林資源の有効活用、地域活性化の推進を図るため、木の駅プロジェクトの実現に向けた調査研究に取り組んだ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・木の駅プロジェクト先進地視察 (H30. 8. 7) (甲賀木の駅プロジェクト運営委員会) 10,000円 ・木の駅プロジェクト勉強会 (H31. 2.25) ・チェーンソー講習会実施 (H31. 3.15) ・山の活用を考える会補助金 44,000円 	<p>産業観光課</p>

(款) 6 農林水産業費 (項) 2 林業費 (目) 3 有害獣駆除費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課																																																												
<p>1 有害鳥獣対策事業費</p> <p>(歳入歳出決算書 p.83)</p>	<p>7,851</p> <p>(参考:予算現額内訳)</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr><td>当初予算額</td><td>7,851</td></tr> <tr><td>補正予算額等</td><td>-</td></tr> <tr><td>合計</td><td>7,851</td></tr> </table>	当初予算額	7,851	補正予算額等	-	合計	7,851	<p>7,099,330</p>	<p>有害鳥獣による農林作物等の被害が増加してきており、被害の軽減及び防除対策が急務なことから、有害鳥獣駆除及び被害防止の各種対策に取り組み、被害の縮小に努め農林業の活性化を図った。</p> <p>〈事業概要〉</p> <p>○有害獣駆除事業 1,546,000円(共済保険助成含む)</p> <p>野生鳥獣による農林作物被害に対し、綴喜郡猟友会宇治田原支部に捕獲委託をし、有害鳥獣の駆除を行った。</p> <p>(駆除の実績)</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>H26年度</th> <th>H27年度</th> <th>H28年度</th> <th>H29年度</th> <th>H30年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>サル</td> <td>8</td> <td>6</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>11</td> </tr> <tr> <td>イノシシ</td> <td>54</td> <td>29</td> <td>41</td> <td>35</td> <td>14</td> </tr> <tr> <td>シカ</td> <td>103</td> <td>116</td> <td>88</td> <td>61</td> <td>58</td> </tr> </tbody> </table> <p>○有害鳥獣被害防止対策事業</p> <p>防護柵設置補助 73,000円(2件)</p> <p>(設置の実績)</p> <p>野生鳥獣による農林作物被害を防止するための施設等の設置に要する経費に対し、補助金を交付した。</p> <p>(町単独事業)</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>H26年度</th> <th>H27年度</th> <th>H28年度</th> <th>H29年度</th> <th>H30年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>設置件数(件)</td> <td>3</td> <td>4</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>延長(m)</td> <td>719</td> <td>775</td> <td>24</td> <td>620</td> <td>370</td> </tr> <tr> <td>金額(円)</td> <td>129,000</td> <td>104,000</td> <td>35,000</td> <td>122,000</td> <td>73,000</td> </tr> </tbody> </table> <p>(参考:国庫補助事業延長)</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>補助延長(m)</td> <td>1,670</td> <td>2,682</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>330</td> </tr> </table> <p>○有害鳥獣被害調査業務(サル追い払い) 4,998,240円</p> <p>○狩猟免許取得助成(1件) 5,000円</p> <p>○小動物捕獲檻(6個) 94,080円</p> <p>○その他追い払い道具等 383,010円</p>		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	サル	8	6	0	0	11	イノシシ	54	29	41	35	14	シカ	103	116	88	61	58		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	設置件数(件)	3	4	1	2	2	延長(m)	719	775	24	620	370	金額(円)	129,000	104,000	35,000	122,000	73,000	補助延長(m)	1,670	2,682	0	0	330	<p>産業観光課</p>
当初予算額	7,851																																																															
補正予算額等	-																																																															
合計	7,851																																																															
	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度																																																											
サル	8	6	0	0	11																																																											
イノシシ	54	29	41	35	14																																																											
シカ	103	116	88	61	58																																																											
	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度																																																											
設置件数(件)	3	4	1	2	2																																																											
延長(m)	719	775	24	620	370																																																											
金額(円)	129,000	104,000	35,000	122,000	73,000																																																											
補助延長(m)	1,670	2,682	0	0	330																																																											

(款) 7 商工費 (項) 1 商工費 (目) 2 商工振興費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課																																																
2 宇治田原企業成長応援事業費 (歳入歳出決算書 p.85)	7,000 (参考:予算現額内訳) 当初予算額 7,000 補正予算額等 - 合計 7,000	6,923,000	<p>多様な企業の育成及び経営改善を応援するため、町内で事業を営む中小企業者や小規模企業者が行う、新製品、新商品、新サービス等の開発及び販路開拓等の企業の成長に資する事業並びに生産拡大、効率化、コスト削減等の経営改善に資する事業経費を補助した。</p> <p><事業概要> 平成30年度実績</p> <table border="1" data-bbox="1081 536 1845 671"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>件数</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>企業成長応援事業</td> <td>11件</td> <td>3,865千円</td> </tr> <tr> <td>経営改善事業</td> <td>19件</td> <td>3,058千円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>30件</td> <td>6,923千円</td> </tr> </tbody> </table> <p><過去3カ年実績> (H27) 地域ブランド育成等応援事業</p> <table border="1" data-bbox="1081 767 1845 903"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>件数</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地域ブランド育成応援事業</td> <td>4件</td> <td>1,694千円</td> </tr> <tr> <td>経営改善事業</td> <td>24件</td> <td>4,225千円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>28件</td> <td>5,919千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>(H28) 地域ブランド育成等応援事業</p> <table border="1" data-bbox="1081 967 1845 1102"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>件数</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地域ブランド育成応援事業</td> <td>8件</td> <td>2,444千円</td> </tr> <tr> <td>経営改善事業</td> <td>21件</td> <td>3,492千円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>29件</td> <td>5,936千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>(H29) 宇治田原企業成長応援事業費</p> <table border="1" data-bbox="1081 1166 1845 1302"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>件数</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>企業成長応援事業</td> <td>10件</td> <td>3,346千円</td> </tr> <tr> <td>経営改善事業</td> <td>24件</td> <td>3,565千円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>34件</td> <td>6,911千円</td> </tr> </tbody> </table>	区分	件数	金額	企業成長応援事業	11件	3,865千円	経営改善事業	19件	3,058千円	計	30件	6,923千円	区分	件数	金額	地域ブランド育成応援事業	4件	1,694千円	経営改善事業	24件	4,225千円	計	28件	5,919千円	区分	件数	金額	地域ブランド育成応援事業	8件	2,444千円	経営改善事業	21件	3,492千円	計	29件	5,936千円	区分	件数	金額	企業成長応援事業	10件	3,346千円	経営改善事業	24件	3,565千円	計	34件	6,911千円	産業観光課
区分	件数	金額																																																		
企業成長応援事業	11件	3,865千円																																																		
経営改善事業	19件	3,058千円																																																		
計	30件	6,923千円																																																		
区分	件数	金額																																																		
地域ブランド育成応援事業	4件	1,694千円																																																		
経営改善事業	24件	4,225千円																																																		
計	28件	5,919千円																																																		
区分	件数	金額																																																		
地域ブランド育成応援事業	8件	2,444千円																																																		
経営改善事業	21件	3,492千円																																																		
計	29件	5,936千円																																																		
区分	件数	金額																																																		
企業成長応援事業	10件	3,346千円																																																		
経営改善事業	24件	3,565千円																																																		
計	34件	6,911千円																																																		

(款) 7 商工費 (項) 1 商工費 (目) 2 商工振興費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課												
<p>3 宇治田原創業支援事業費</p> <p>(歳入歳出決算書 P.85)</p>	<p>500</p> <p>(参考:予算現額内訳)</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>当初予算額</td> <td>1,000</td> </tr> <tr> <td>補正予算額等</td> <td>△500</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>500</td> </tr> </table>	当初予算額	1,000	補正予算額等	△500	合計	500	<p>500,000</p>	<p>町内産業の振興及び活性化を図るため、町内において新規創業する事業者の創業に係る経費を補助した。</p> <p>【平成30年度】 宇治田原町創業支援補助金制度を新規創設</p> <p>〈交付実績〉 平成30年度</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>件数</th> <th>補助額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>創業支援事業</td> <td>1件</td> <td>500千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>〈事業経過〉 【平成29年度】 創業支援事業者と連携して作成した「宇治田原町創業支援事業計画」が国の認定を受ける。</p> <p>※宇治田原町が連携する創業支援事業者</p> <ul style="list-style-type: none"> ・宇治田原町商工会 ・山城地域ビジネスサポートセンター(宇治田原町、八幡市、京田辺市、井手町の商工会で組織される広域連携の任意団体) ・日本政策金融公庫京都支店 ・京都信用保証協会山城支所 ・公益財団法人京都産業22 		件数	補助額	創業支援事業	1件	500千円	<p>産業観光課</p>
当初予算額	1,000															
補正予算額等	△500															
合計	500															
	件数	補助額														
創業支援事業	1件	500千円														

(款) 7 商工費 (項) 1 商工費 (目) 3 観光費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
<p>1 お茶の京都観光まちづくり推進事業費</p> <p>(歳入歳出決算書 P.87)</p>	<p>8,867</p> <p>(参考:予算現額内訳)</p> <p>当初予算額 10,414</p> <p>補正予算額等 △1,547</p> <p>合計 8,867</p>	<p>8,551,655</p>	<p>観光振興計画を推進し、「お茶の京都」を継承していくため、観光によるまちづくりの実現を図った。</p> <p>〈30年度実績〉</p> <p>○おもてなし推進補助金【729,000円】 2件(一般枠1件/公共枠1件)</p> <p>○観光まちづくり会議部会による活動【42,000円】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高尾体感ツアー 6/28(15名)、8/5(23名)、1/14(31名) ・信楽街道〈家康伊賀越えの道〉ウォーキング 7/15(23名) ・「家康伊賀越えの道」講演会(※お茶の京都DMO他主催) 10/29(145名) <p>○第2回全国茶香服大会・第19回町民茶香服大会 10/14(134名)</p> <p>○ふるさとまつり実行委員会助成金【3,200,000円】 10/14(1,200名) ※茶香服参加者・関係者含む</p> <p>○その他連携事業等【2,076,515円】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・西ノ山展望広場オープン呈茶(5/3) ・京都タワー前「緑茶が生まれたまち」PR活動(5/24) (うぐいす宇治田原幼稚園児) ・宗円交遊庵やんたんオープン式典(6/30) ・日本自動車連盟(JAF京都支部)と観光協定締結(7/10) ・京都タワー「スイーツビュッフェ」での本町PR活動(7/20) ・JAFデー階段のぼりin京都タワー自治体ブース出店(3/10) <p>○お茶の京都DMO分担金【1,429,000円】</p> <p>○観光ガイドパンフレット等印刷製本費【1,075,140円】</p>	<p>産業観光課</p>

(款) 7 商工費 (項) 1 商工費 (目) 3 観光費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課						
<p>2 お茶の京都交流拠点整備推進事業費</p> <p>(歳入歳出決算書 P.87)</p>	<p>21,571</p> <p>(参考:予算現額内訳)</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>当初予算額</td> <td>18,000</td> </tr> <tr> <td>補正予算額等</td> <td>3,571</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>21,571</td> </tr> </table>	当初予算額	18,000	補正予算額等	3,571	合計	21,571	<p>21,570,192</p>	<p>観光振興計画の推進及び観光によるまちづくりの実現を図るため、町内の観光戦略拠点の整備を実施し、町内への観光誘客及び観光交流につなげた。</p> <p>〈事業概要〉</p> <p>○宗円交遊庵やんたん整備事業 【1,726,272円】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・電源追加等工事 473,256円 ・薪ストーブ設置工事 729,000円 ・案内板設置工事 235,440円 ・水栓工事 288,576円 <p>○西ノ山ふれあい交流施設整備事業 【19,843,920円】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・擬木柵設置工事 702,000円 ・暗渠排水工事 439,560円 ・駐車場整備工事 7,782,480円 ・展望広場芝生工事 7,549,200円 ・ハートのモニュメント工事 3,370,680円 	<p>産業観光課</p>
当初予算額	18,000									
補正予算額等	3,571									
合計	21,571									

(款) 7 商工費 (項) 1 商工費 (目) 3 観光費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課						
<p>3 お茶の京都交流拠点運営支援事業費</p> <p>(歳入歳出決算書 P.87)</p>	<p>6,454</p> <p>(参考:予算現額内訳)</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>当初予算額</td> <td>6,410</td> </tr> <tr> <td>補正予算額等</td> <td>44</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>6,454</td> </tr> </table>	当初予算額	6,410	補正予算額等	44	合計	6,454	<p>6,452,160</p>	<p>「お茶の京都」構想の重点的交流拠点に位置づけられる湯屋谷地域のにぎわい創出と、交流による地域活性化を図るため、地域住民と協働で策定した「やんたん未来プラン」に基づき整備した「お茶の京都交流拠点施設(宗円交遊庵やんたん)」の運営を行うとともに、町を訪れる方への観光案内や情報発信、体験等の提供によるおもてなしを実施した。</p> <p>【宗円交遊庵やんたん】 平成30年6月30日(土)オープン</p> <p>開館時間 10:00~17:00 休館日 水曜日・木曜日 施設貸出 和室、リーススペース等(使用料収入 27,625円)</p> <p>施設来訪者数 10,490人 ・宗円交遊庵やんたん 6,410人(開館日数:189日) ・永谷宗円生家 4,080人(通年)</p> <p>日平均来訪者数 全日平均 34人/日 平日平均 22人/日 休日平均 48人/日</p> <p>〈おもてなし内容〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・お茶等の提供(利用者 1,623人) 煎茶、玉露、和紅茶、抹茶、スイーツ等 ・ランチの提供(利用者 1,187人) 茶汁セット、お野菜たっぷりカレー等(土日祝のみ) ・ソフトクリームの提供(販売個数 858個) ・体験プログラム(利用者 166人) 抹茶石臼挽き体験、京番茶づくり体験等 	<p>産業観光課</p>
当初予算額	6,410									
補正予算額等	44									
合計	6,454									

(款) 7 商工費 (項) 1 商工費 (目) 3 観光費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課																								
<p>6 町内観光周遊バス運行事業費</p> <p>(歳入歳出決算書 P.87)</p>	<p>1,800</p> <p>(参考:予算現額内訳)</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>当初予算額</td> <td>1,800</td> </tr> <tr> <td>補正予算額等</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>1,800</td> </tr> </table>	当初予算額	1,800	補正予算額等	-	合計	1,800	<p>1,685,904</p>	<p>歴史・文化等に関わる観光資源を結び合わせて総合的な魅力を発揮するため、町内を周遊する交通手段として、春から秋の行楽シーズンに合わせ、観光周遊バスを運行した。</p> <p>〈運行〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・期間：平成30年4月1日～10月28日の土/日/祝（計72日間） ・運行時間：午前10時～午後5時 ・車両：町営バス車両（なごみ号） ・運行ルート： <ul style="list-style-type: none"> 維中前～禅定寺～猿丸神社～湯屋谷会館～奥山田～茶屋村（折り返し） ・委託：京都京阪バス(株) <p>〈実績〉</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>月</th> <th>利用人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4</td> <td>189</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>233</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>883</td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>1,610</td> </tr> <tr> <td>9</td> <td>999</td> </tr> <tr> <td>10</td> <td>594</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>4,608</td> </tr> </tbody> </table>	月	利用人数	4	189	5	233	6	100	7	883	8	1,610	9	999	10	594	計	4,608	<p>建設環境課</p>
当初予算額	1,800																											
補正予算額等	-																											
合計	1,800																											
月	利用人数																											
4	189																											
5	233																											
6	100																											
7	883																											
8	1,610																											
9	999																											
10	594																											
計	4,608																											

(款) 7 商工費 (項) 1 商工費 (目) 3 観光費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課						
<p>7 家康伊賀越えの道整備 事業費</p> <p>(歳入歳出決算書 P.87)</p>	<p>1,000</p> <p>(参考:予算現額内訳)</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>当初予算額</td> <td>1,000</td> </tr> <tr> <td>補正予算額等</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>1,000</td> </tr> </table>	当初予算額	1,000	補正予算額等	-	合計	1,000	<p>681,120</p>	<p>宇治田原歴史道の一つである「家康伊賀越えの道」について、観光客を呼び込み、湯屋谷の永谷宗円生家、奥山田遍照院、奥山田正寿院を巡る観光消費につなげるため、散策コースの整備を行った。</p> <p>○草刈業務委託 委託料 51,480円</p> <p>・実施箇所 町道7の11号線 L=950m 町道丸山湯船線 L=300m</p> <p>○家康伊賀越えの道案内看板作成業務 需用費 143,640円(縦1100mm×横450mm) 設置箇所 3箇所</p> <p>○町道丸山湯船線維持補修工事 工事請負費 486,000円</p> <p>・実施内容 路盤工 L=120m A=239m 素掘水路掘削工 L=120m</p> <p>(再掲) ○信楽街道(家康伊賀越えの道)ウォーキング事業</p> <p>旧暦6月3日、新暦7月15日に、参加者全員で家康伊賀越えの道を歩き、家康公一行の逃避行を体験した。</p> <p>・実施日:平成30年7月15日</p> <p>・参加人数:23名(町内20名 町外3名)</p>	<p>建設環境課 産業観光課</p>
当初予算額	1,000									
補正予算額等	-									
合計	1,000									

(款) 8 土木費 (項) 2 道路橋梁費 (目) 1 道路橋梁総務費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課						
<p>2 宇治田原山手線整備促進住民会議助成金</p> <p>(歳入歳出決算書 P.89)</p>	<p>600</p> <p>(参考:予算現額内訳)</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>当初予算額</td> <td>600</td> </tr> <tr> <td>補正予算額等</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>600</td> </tr> </table>	当初予算額	600	補正予算額等	-	合計	600	<p>600,000</p>	<p>都市計画道路宇治田原山手線の早期完成を求める住民会議を支援するため、その活動助成金を交付し、各種活動に参加した。</p> <p>第1回四役会(6月27日:商工センター)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・役員会の日程及び協議内容等について <p>第1回役員会(7月18日:商工センター)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成30年度任期満了に伴う役員改選について ・平成29年度事業報告、収入支出決算について ・平成30年度事業計画、収入支出予算について ・山手線の事業経過等について ・要望活動・啓発活動等について <p>京都府西脇知事表敬訪問及び要望活動(8月2日:京都府庁)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・要望書の提出、意見交換 <p>一斉啓発活動(8月28日:総合文化センター 他)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・横断幕、のぼり旗設置(参加者 約150名) <p>第2回四役会(11月13日:商工センター)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・要望活動、啓発活動等について <p>京都府山下副知事へ要望及び意見交換会(1月10日:京都府庁)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・要望書の提出、意見交換 <p>京都府山城広域振興局長へ要望及び意見交換会(1月10日:山城広域振興局)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・要望書の提出及び意見交換 <p>第2回役員会(3月15日:役場大会議室)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成30年度事業経過報告について ・平成30年度収入支出状況について ・平成31年度事業計画(案)について ・平成31年度予算(案)について <p>広報紙発行:「宇治田原山手線促進だより」第7号発行</p> <p><事業経過></p> <p>平成26年2月10日に設立してから、毎年町内での一斉啓発活動、京都府知事への要望活動、京都府との意見交換会を実施し、宇治田原山手線促進だよりを発行してきた。</p>	<p>プロジェクト推進課</p>
当初予算額	600									
補正予算額等	-									
合計	600									

(款) 8 土木費 (項) 2 道路橋梁費 (目) 3 道路橋梁新設改良費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課						
<p>1 宇治田原山手線整備事業費 (歳入歳出決算書 P. 89)</p>	<p>171,268 (参考:予算現額内訳)</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>当初予算額</td> <td>169,012</td> </tr> <tr> <td>補正予算額等</td> <td>2,256</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>171,268</td> </tr> </table>	当初予算額	169,012	補正予算額等	2,256	合計	171,268	<p>163,725,858</p>	<p>西日本高速道路(株)に対し宇治田原山手線の国道307号以北(滋賀県境)約1.2kmの道路整備工事の業務委託を行った。</p> <p>西日本高速道路(株)に対する工事委託金 160,964,661円 電気設備の移転補償 2,757,847円 その他事務費 3,350円</p> <p><事業経過> 平成26年度 宇治田原山手線詳細設計業務 平成27年度 宇治田原山手線物件調査業務委託 宇治田原山手線道路用地鑑定評価業務委託 公有財産購入 16名 平成28年度 宇治田原山手線用地測量等業務委託 宇治田原山手線道路用地鑑定評価業務委託 宇治田原山手線筆界特定業務委託 公有財産購入 3名 平成29年度 宇治田原山手線道路用地鑑定評価業務 公有財産購入 2名 電気設備の移転補償 西日本高速道路(株)に対する工事委託</p>	<p>プロジェクト推進課</p>
当初予算額	169,012									
補正予算額等	2,256									
合計	171,268									

(款) 8 土木費 (項) 2 道路橋梁費 (目) 3 道路橋梁新設改良費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課						
<p>2 新市街地連絡道路整備 事業費</p> <p>(歳入歳出決算書 P.89)</p>	<p>101,000</p> <p>(参考:予算現額内訳)</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>当初予算額</td> <td>101,000</td> </tr> <tr> <td>補正予算額等</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>101,000</td> </tr> </table>	当初予算額	101,000	補正予算額等	-	合計	101,000	<p>44,321,816</p>	<p>安全で災害に強い道路整備を計画的に進め、市街地ゾーンとの連絡を図るため、新市街地連絡道路を整備した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○南北線道路工事(その1) 工事請負費 5,416,400円 ○南北線道路工事(その2) 工事請負費 9,528,000円 (南北線工区) 道路築造工 1式 (贄田立川線工区) 道路造成工 1式 ○南北線関連付帯工事 工事請負費 付帯工 1式 8,750,160円 ○新市街地面整備工事 工事請負費 管渠布設工 1式 11,236,320円 ○贄田立川線 用地買収費 2件 9,390,936円 	<p>建設環境課</p>
当初予算額	101,000									
補正予算額等	-									
合計	101,000									

(款) 8 土木費 (項) 2 道路橋梁費 (目) 3 道路橋梁新設改良費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
3 町道新設改良事業費 (歳入歳出決算書 P.89)	71,584 (参考:予算現額内訳) 当初予算額 74,840 補正予算額等 △3,256 合計 71,584	51,088,617	住民生活の利便性、安全性、快適性を確保するため主要町道の計画的な整備及び住民生活に密着した生活道路の整備改良を行った。 委託料 ○2の23号線物件調査修正業務委託 補償設計 1式 291,600円 工事請負費 ○4の35号線他道路側溝改良工事 側溝工 1式 5,881,680円 ○立川鷲峰山線防護柵新設工事 防護柵工 1式 486,000円 ○1の56号線道路側溝改良工事 側溝工 1式 6,771,600円 ○道路・水路改修工事(1)(2) 舗装工 13,436,280円 ○町道舗装工事 舗装工 3,243,240円 ○荒木竜王線道路改良他工事 擁壁工 4,989,600円 ○4の1号線道路改良他工事 側溝工 1式 4,179,600円 ○3の1号線側溝蓋改良工事 側溝蓋改良工 77,987円 ○禅定寺奥山田線改良工事 舗装工 1,297,080円 ○2の2号線舗装修繕工事 舗装工 869,400円 用地買収費 ○1の10号線土地分筆登記 物件移転補償費 1,469,939円 ○2の23号線道路拡幅改良事業 その他事務費 7,885,000円 209,611円	建設環境課

(款) 8 土木費 (項) 2 道路橋梁費 (目) 3 道路橋梁新設改良費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
4 道路施設長寿命化修繕事業費 (歳入歳出決算書 P. 89)	36,079 (参考:予算現額内訳) 当初予算額 38,079 補正予算額等 △2,000 合計 36,079	19,234,602	道路施設(橋梁、舗装)の経年劣化が進んでいることから、道路施設の長寿命化修繕計画に基づき、計画的な補強、修繕及び補修工事を行うことで、道路施設の安全を確保した。 橋梁長寿命化修繕 ○橋梁定期点検業務委託 委託料 6,393,600円 橋梁点検 31橋 ○橋梁長寿命化修繕計画改定業務 委託料 952,560円 計画策定業務 1式 道路舗装修繕 ○舗装長寿命化修繕計画策定業務委託 委託料 7,128,000円 計画策定業務 1式 ○丸山湯船線舗装修繕工事 工事請負費 4,700,160円 路床改良 1箇所 舗装打換 754㎡ その他事務費 60,282円	建設環境課
5 宇治田原山手線整備事業費(繰越) (歳入歳出決算書 P. 91)	82,060 (参考:予算現額内訳) 当初予算額 82,060 補正予算額等 — 合計 82,060	82,060,000	西日本高速道路(株)に対し宇治田原山手線の国道307号以北(滋賀県境)約1.2kmの道路整備工事の業務委託を行った。 西日本高速道路(株)に対する工事委託金 81,246,886円 電気設備の移転補償 813,114円	プロジェクト推進課

(款) 8 土木費 (項) 2 道路橋梁費 (目) 3 道路橋梁新設改良費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
<p>6 新市街地連絡道路整備事業費(繰越)</p> <p>(歳入歳出決算書 P.91)</p>	<p>231,226</p> <p>(参考:予算現額内訳)</p> <p>当初予算額 231,226</p> <p>補正予算額等 -</p> <p>合計 231,226</p>	<p>231,225,427</p>	<p>安全で災害に強い道路整備を計画的に進め、市街地ゾーンとの連絡を図るため、新市街地連絡道路を整備した。</p> <p>○南北線道路工事(その1)</p> <p>工事請負費 40,300,000円</p> <p>工事延長 L=450.5m 幅員 W=12.00~15.75m</p> <p>道路造成工(切土工ほか) 1式</p> <p>○南北線道路工事(その2)</p> <p>工事請負費 59,700,000円</p> <p>工事延長 L=450.5m 幅員 W=12.00~15.75m</p> <p>道路築造工(側溝工ほか) 1式</p> <p>○南北線 用地買収費 74,623,783円 1件</p> <p>○贅田立川線 用地買収費 56,601,644円 2件</p>	<p>建設環境課</p>
<p>7 道路施設長寿命化修繕事業費(繰越)</p> <p>(歳入歳出決算書 P.91)</p>	<p>16,800</p> <p>(参考:予算現額内訳)</p> <p>当初予算額 16,800</p> <p>補正予算額等 -</p> <p>合計 16,800</p>	<p>14,944,440</p>	<p>道路施設(橋梁、舗装)の経年劣化が進んでいることから、道路施設の長寿命化修繕計画に基づき、計画的な補強、修繕及び補修工事を行うことで、道路施設の安全を確保した。</p> <p>○荒木橋橋梁修繕工事(3)</p> <p>工事請負費 5,746,080円 橋梁修繕工 1式</p> <p>○中町橋他橋梁修繕工事</p> <p>工事請負費 9,198,360円 橋梁修繕工 1式</p>	<p>建設環境課</p>

(款) 8 土木費 (項) 5 都市計画費 (目) 1 都市計画総務費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
<p>9 空家等総合対策事業費</p> <p>(歳入歳出決算書 P.93)</p>	<p>14,878</p> <p>(参考：予算現額内訳)</p> <p>当初予算額 13,058</p> <p>補正予算額等 1,820</p> <p>合計 14,878</p>	<p>11,723,829</p>	<p>空家等実態調査・所有者意向調査を踏まえ外部委員会での協議のもと策定した「空家等対策計画」に基づき、「宇治田原空家バンク」をはじめ町内の空家等の適正な管理と利活用、さらには移住定住を促進するための総合的な取り組みを推進した。</p> <p>〈推進体制〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 宇治田原町空家等対策協議会（法定協議会） 会議 2回開催(平成30年8月8日、12月20日) <ul style="list-style-type: none"> ・ 空家等特措法に基づく協議会を新たに設置、以下に記載の対策計画に基づく空家対策及び特定(管理不全)空家等に対する措置等を推進。 会長：小沢修司氏（京都府立大学名誉教授）計10名 <p>〈支援制度・しくみづくり〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 空家を活用した「うじたわらいく」お試し住宅の整備 <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域住民の協力を得ながら、南区内の空家を活用・整備し、移住希望者向けの体験居住施設を新たに1軒開設。 ・ 平成31年3月に町「うじたわらいく」お試し住宅事業実施要綱を制定、利用者ルール等を定め、入居者公募につなげた。 ○ 管理不全空家等除却対策事業 <ul style="list-style-type: none"> ・ 町内の管理不全(危険)空家等の現地踏査を踏まえ、平成30年8月に町管理不全空家等除却支援事業補助金交付規則を制定。国交付金も活用しながら、所有者による除却を促した。 (交付・除却件数 3件) <p>〈その他実施事項等〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 空家セミナー・相談会 平成31年2月23日に、(公社)京都府宅地建物取引業協会及び、新たに新年度からの協定締結を見据え京都司法書士会との連携により、生前の相続や終活問題をからめて空家問題を周知。合わせて個別相談を実施。 (33名参加) 	<p>企画財政課</p>

(款) 8 土木費 (項) 5 都市計画費 (目) 1 都市計画総務費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課						
12 ブロック塀等撤去工事 支援事業費 (歳入歳出決算書 P.93)	750 (参考:予算現額内訳) (当初予算額 補正予算額等 合計) <table style="margin-left: 20px;"> <tr><td>当初予算額</td><td>—</td></tr> <tr><td>補正予算額等</td><td>750</td></tr> <tr><td>合計</td><td>750</td></tr> </table>	当初予算額	—	補正予算額等	750	合計	750	267,000	地震の際のブロック塀等の倒壊による人的被害の防止等を図るため、民間のブロック塀等(※)の撤去費用に対して補助を行った。 ※ブロック塀等：コンクリートブロック造、組積造（レンガ造、石造、鉄筋のないブロック造）及びその他これらに類する塀。 補助実績 : 2件 補助金額 : 267,000円 [内訳] ①奥山田 1件 補助金額 : 150,000円 撤去対象 : コンクリートブロック塀 19.2㎡ ②荒木 1件 補助金額 : 117,000円 撤去対象 : コンクリートブロック塀 12.0㎡	建設環境課
当初予算額	—									
補正予算額等	750									
合計	750									

(款) 8 土木費 (項) 5 都市計画費 (目) 2 公園費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
<p>1 新市街地都市公園整備事業費</p> <p>(歳入歳出決算書 P.93)</p>	<p>203,453</p> <p>(参考:予算現額内訳)</p> <p>当初予算額 266,343</p> <p>補正予算額等 △62,890</p> <p>合計 203,453</p>	<p>139,858,252</p>	<p>住民の日常的な公園機能とあわせて災害時の緊急避難場所ともなる防災機能を有する都市公園を新庁舎建設地の隣接した場所に整備するために、用地測量・用地買収・鑑定業務を行い、雨水排水の流出を防止するために調整池整備の発注・入札を実施し、工事着手した。</p> <p>あわせて、昨年策定した都市公園基本計画を踏まえて新市街地都市公園基本設計並びに実施設計を策定した。</p> <p><実績></p> <ul style="list-style-type: none"> ・都市公園用地測量業務 1,913,760円 ・公有財産購入 4名 85,912,860円 (用地費 68,067,751円) (補償費 17,845,109円) ・都市公園用地鑑定評価業務 486,432円 ・宇治田原中央公園調整池整備工事着手 (平成30年12月19日本契約) (前払い金 41,620,000円) ・宇治田原中央公園調整池整備工事地元地区(立川区)工事説明会 (平成31年1月26日開催) ・新市街地都市公園基本設計・実施設計策定業務 9,061,200円 ・既設井戸能力調査業務 864,000円 <p><事業経過></p> <ul style="list-style-type: none"> ・新市街地都市公園基本計画(案)に対するパブリックコメントの実施(平成30年1月) ・新市街地都市公園基本計画策定(平成30年2月28日) ・新市街地都市公園調整池設計業務、地質調査業務(平成29年度) ・新市街地用地土壌調査業務(平成29年度) 	<p>プロジェクト推進課</p>

(款) 10 教育費 (項) 1 教育総務費 (目) 2 事務局費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課						
<p>3 寺子屋「うじたわら学び塾」運営事業費 (歳入歳出決算書 P.97)</p>	<p>1,404 (参考:予算現額内訳)</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>当初予算額</td> <td>1,404</td> </tr> <tr> <td>補正予算額等</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>1,404</td> </tr> </table>	当初予算額	1,404	補正予算額等	-	合計	1,404	<p>1,315,986</p>	<p>小・中学生を対象に「自ら」意欲的・主体的に学び方や考え方を学ぶための場を創設するため寺子屋「うじたわら学び塾」を開講した。 町内在住の教職員退職者や有識者、次代を担う大学生・高校生など幅広い年齢層のスタッフのもと、夏・冬休みに事業を実施した。</p> <p>○夏季事業 「英語」「漢字」「夏の学び」をテーマに11講座を実施。 延べ参加者 356人</p> <p>○冬季事業 「英語」「漢字」「冬の学び」をテーマに5講座を実施。 延べ参加者 129人</p> <p>○運営協議会を2回開催。</p>	<p>学校教育課</p>
当初予算額	1,404									
補正予算額等	-									
合計	1,404									

(款) 10 教育費 (項) 1 教育総務費 (目) 3 育英費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
2 高校生通学費補助金 (歳入歳出決算書 P.99)	29,890 (参考:予算現額内訳) 当初予算額 27,238 補正予算額等 2,652 合計 29,890	29,888,990	<p>高校等へのバス通学に要する費用の一部を補助することにより、保護者負担の軽減を図るとともに、生徒の就学を支援した。</p> <p>平成27年度より対象を拡大し、世帯の町民税所得割課税額合計が211,200円以下の世帯について、初乗り運賃分の学期別定期額を控除した残額の全額を補助することとした。</p> <p>さらに、平成29年度より初乗り運賃分の控除を廃止し、学期別定期券購入額相当分を補助対象としたことで、世帯の町民税所得割課税額合計が211,200円以下の世帯については実質全額補助となった。</p> <p>【補助対象者数】 ○249人 29,856,400円 (29年度 251人 27,864,000円)</p> <p>補助率ごとの割合</p> <p>①学期別定期券購入額相当分を補助 50.0% (45.6%) (定期券あり・税額211,200円以下)</p> <p>②学期別定期券購入額相当分の2/3を補助 28.3% (23.2%) (定期券あり・税額211,200円超)</p> <p>③学期別定期券購入額相当分の1/3を補助 21.7% (31.2%) (定期券なし)</p> <p>※ () 内は、29年度の割合</p> <p>○事務費 32,590円</p>	学校教育課

(款) 10 教育費 (項) 2 小学校費 (目) 1 学校管理費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
<p>1 学校施設環境整備事業費 (歳入歳出決算書 P.99)</p>	<p>8,424 (参考:予算現額内訳)</p> <p>当初予算額 10,555 補正予算額等 △2,131 合計 8,424</p>	8,424,000	<p>小学校施設について整備・改修を行った。</p> <p>【整備内容】 田原小学校 ・高圧受電設備改修工事 1,350,000円</p> <p>宇治田原小学校 ・公共下水道接続工事 7,074,000円</p>	学校教育課
<p>7 小学校ブロック塀等改修事業費 (歳入歳出決算書 P.99)</p>	<p>10,560 (参考:予算現額内訳)</p> <p>当初予算額 - 補正予算額等 10,560 合計 10,560</p>	9,627,120	<p>設置後数十年が経過し、安全性の問題が懸念される田原小学校のブロック塀及び防音壁の改修及び劣化が目立つ宇治田原小学校の投てき板を撤去した。</p> <p>①田原小学校 ブロック塀上の防音壁(高さ約3.4m、総延長約92m)を撤去し、新たに高さ約3m、総延長90mのネットフェンスを設置した。また、グラウンドの土の流出防止のため、土留めブロックを設置した。</p> <p>○ネットフェンス設置 8,979,120円</p> <p>○土留めブロック設置 432,000円</p> <p>②宇治田原小学校 グラウンド内に約30年前に設置された高さ1.4m、総延長5.2mの投てき板を撤去した。</p> <p>○投てき板撤去 216,000円</p>	学校教育課

(款) 10 教育費 (項) 2 小学校費 (目) 2 教育振興費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
5 就学援助・奨励事業費 (歳入歳出決算書 P.101)	3,572 (参考:予算現額内訳) 当初予算額 3,572 補正予算額等 - 合計 3,572	3,386,963	<p>○就学援助費 生活保護世帯(要保護世帯)及び世帯の所得が生活保護基準の1.3倍以下の世帯(準要保護世帯)に対し、その世帯の児童生徒の就学に係る経費(学用品費・通学用品費・通学費・新入学児童学用品費・校外活動費・修学旅行費・給食費・医療費・クラブ活動費・PTA会費・児童会費)を援助することで就学を支援した。 また、平成30年度新入学児童から、新入学児童学用品費を入学前に支給できるようにした。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・認定者数 42名 2,853,281円 ・入学前支給認定者数 3名 121,800円 ・要保護者数 1名 19,287円 <p>○特別支援教育就学奨励費 特別支援学級に在籍する児童の保護者に対し、就学に係る経費を援助することで就学を支援した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・認定者数 11名 392,595円 	学校教育課

(款) 10 教育費 (項) 2 小学校費 (目) 2 教育振興費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課						
<p>10 カリキュラム・マネジメント調査研究事業費 (歳入歳出決算書 P.101)</p>	<p>902 (参考:予算現額内訳)</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>当初予算額</td> <td>902</td> </tr> <tr> <td>補正予算額等</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>902</td> </tr> </table>	当初予算額	902	補正予算額等	-	合計	902	<p>795,060</p>	<p>授業時間数の増加に伴う弾力的な時間編制の在り方など各学校の実情に応じたカリキュラム・マネジメントの研究を国から受託して実施した。</p> <p>〈事業内容〉 30年度は田原、宇治田原両小学校において全学年で毎日10分間の短時間授業枠(※モジュール授業)を設定し、国語科の新出漢字の指導やことばのきまりなどの文法指導を行うことで、理解に効果があることの検証を行うため、電子黒板を活用し全学年共通の学習スタンダードを定めるとともに、より学びやすい学習ソフトの開発等を行った。</p> <p>※平成29年度、30年度の2箇年事業</p> <p>○平成29年度の実施内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外部講師を招いた研究会(1回) ・学識経験者、山城教育局指導主事、田小校長、町教委で構成した検討会議(2回) ・臨時職員を採用し、漢字学習ソフト作成 <p>○平成30年度の実施内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外部講師を招いた研究会(3回) ・学識経験者、山城教育局指導主事、田小校長、宇小校長、町教委で構成した検討会議(3回) ・臨時職員を採用し、漢字学習ソフト、文法学習ソフト作成 ・校長、教頭、教務主任、研究主任、カリキュラムマネージャー等、校内組織の中から関連部署の職員で構成した研究推進会議(RPC)(各校月1回、合同年5回) ・授業公開、研究発表、文科省による講演等の調査研究発表会(11月2日) 	<p>学校教育課</p>
当初予算額	902									
補正予算額等	-									
合計	902									

(款) 10 教育費 (項) 3 中学校費 (目) 1 学校管理費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
1 学校施設環境整備事業費 (歳入歳出決算書 P.101)	3,906 (参考:予算現額内訳) 当初予算額 3,906 補正予算額等 - 合計 3,906	3,838,320	中学校施設について整備・改修を行った。 【整備内容】 維孝館中学校 ・会議室等エアコン設置工事 463,320円 会議室、女子更衣室にエアコンを設置。 ・府内産材利用施設改修工事 3,375,000円 京都府産の杉板を利用し、廊下や教室壁に腰板を設置。 162㎡ ※平成30年度豊かな森を育てる府民税市町村交付金事業 (プロジェクト枠)を活用。 公共建築物の府内産材利用拡大に貢献した。	学校教育課

(款) 10 教育費 (項) 3 中学校費 (目) 2 教育振興費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
5 就学援助・奨励事業費 (歳入歳出決算書 P.103)	7,012 (参考:予算現額内訳) (当初予算額 7,012 補正予算額等 - 合計 7,012)	5,145,755	<p>○就学援助費 生活保護世帯(要保護世帯)及び世帯の所得が生活保護基準の1.3倍以下の世帯(準要保護世帯)に対し、その世帯の児童生徒の就学に係る経費(学用品費・通学用品費・通学費・新入学生徒学用品費・校外活動費・修学旅行費・給食費・医療費・クラブ活動費・PTA会費・生徒会費)を援助することで就学を支援した。 また、平成30年度新入学生徒から、新入学生徒学用品費を入学前に支給できるようにした。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・認定者数 46名 4,768,090円 ・入学前支給認定者数 4名 189,600円 <p>○特別支援教育就学奨励費 特別支援学級に在籍する生徒の保護者に対し、就学に係る経費を援助することで就学を支援した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・認定者数 3名 188,065円 	学校教育課

(款) 10 教育費 (項) 4 社会教育費 (目) 1 社会教育総務費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
2 生涯学習推進事業費 (歳入歳出決算書 P.105)	2,247 (参考:予算現額内訳) 当初予算額 2,490 補正予算額等 △243 合計 2,247	1,784,829	①生涯学習講座 「グリーンライフカレッジ」として青少年教育をはじめ、成人教育などライフステージに応じた学習機会を提供した。 [受講者数] ・グリーンライフカレッジ・ことぶき大学開講式 264人 ・青少年教育(絵画教室ほか) 延べ 843人 ・国際交流 23人 ・成人教育(着物のリメイク教室ほか) 65人 ・高齢者教育(ことぶき大学(開講式除く)) 延べ1,392人 ・図書館講座(読み聞かせボランティア養成講座) 延べ76人 ②学社連携事業等活動助成 地域ぐるみ子育てネットワーク、地域子ども会、PTA等の学校外体験活動などを行う団体に対し、助成を行った。	社会教育課

(款) 10 教育費 (項) 4 社会教育費 (目) 1 社会教育総務費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
10 奥山田化石ふれあい広場整備事業費 (歳入歳出決算書 P.105)	19,176 (参考:予算現額内訳) 当初予算額 19,000 補正予算額等 176 合計 19,176	19,175,480	奥山田ふれあい交流館グラウンドの一部に広域のレクリエーション需用を充足するとともに、住民の憩いの場としての機能を有する「化石」をテーマにした公園を整備した。 <事業概要> ①工事 ・体験施設電気設備工事 1,555,000円 ・化石運搬工事 205,000円 ・駐車場舗装工事(23台分整備) 4,491,000円 ・遊具工事 8,386,000円 キッズコンビ1台/平均台1台/ぶら下がり1台 背のばしベンチ1台/ベンチ3台 ・植栽工事等 2,054,480円 アカマツ/コナラ/マンサク/クロモジ/サルスベリ サクラ等を植栽 ②実施設計業務委託料 2,484,000円	社会教育課
11 奥山田化石ふれあい広場運営事業費 (歳入歳出決算書 P.105)	500 (参考:予算現額内訳) 当初予算額 500 補正予算額等 - 合計 500	471,409	化石発掘体験の受入れに必要な備品を整備するとともに、試験的な化石発掘体験教室を開催した。 【購入備品】 ハンマー/ たがね/ ゴーグル/ 木製腰掛 【化石体験教室】 ① 2月8日(金) 奥山田地域での化石学習フィールドワーク受入れ 京都インターナショナルユニバーシティアカデミー 参加人数 60名(小学部21名・高等部34名・教員等5名) ② 3月9日(土) 奥山田の化石と文化財を訪ねて 講師: 阪本 伊三雄 氏 参加人数 23名(小学生13名・大人10名)	社会教育課

(款) 10 教育費 (項) 4 社会教育費 (目) 6 放課後児童健全育成事業費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
<p>2 放課後児童健全育成事業費</p> <p>(歳入歳出決算書 P.109)</p>	<p>19,769</p> <p>(参考:予算現額内訳)</p> <p>当初予算額 21,023</p> <p>補正予算額等 △1,254</p> <p>合計 19,769</p>	<p>19,510,996</p>	<p>勤務等により保護者が昼間家庭にいない児童に遊びや生活の場を提供し、その健全な育成を図った。</p> <p>・開所時間(平日) … 下校時間～18:30 (※土曜日・学校休業日) … 7:30～18:30</p> <p>※平成30年度から土曜日は合同開設 4月～9月 宇治田原児童育成施設 10月～3月 田原児童育成施設</p> <p>【利用実績】</p> <p>・田原元気っ子クラブ</p> <p>平均登録人数 62人 1日平均 39.6人<延べ人数 10,453人> 開設日数 264日</p> <p>・宇治田原元気っ子クラブ</p> <p>平均登録人数 65人 1日平均 44.8人<延べ人数 11,782人> 開設日数 263日</p>	<p>社会教育課</p>

(款) 10 教育費 (項) 5 保健体育費 (目) 3 学校給食費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
<p>3 共同調理場環境整備事業費 (歳入歳出決算書 P.113)</p>	<p>15,975 (参考:予算現額内訳)</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; width: fit-content; margin-left: 20px;"> <p>当初予算額 16,500 補正予算額等 △525 合計 15,975</p> </div>	<p>15,933,240</p>	<p>〈趣旨〉 共同調理場における場内環境の改善を図るため、児童生徒に安心安全な給食を提供できるよう、経年劣化等がみられる施設の改修や備品を整備した。</p> <p>〈成果〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ■委託料 1,706,400円 共同調理場建物改修工事設計監理委託 ■工事請負費 10,249,200円 ボイラ配管更新工事 (3,024,000円) 調理場建物改修工事 (5,940,000円) 高圧機器改修工事 (464,400円) 屋根軒先修繕工事 (43,200円) 自動ドア修繕工事 (777,600円) ■備品購入費 3,977,640円 高圧洗浄機 (149,040円) 配送用コンテナ (972,000円) 下処理用シンク (2,700,000円) スポットクーラー (98,280円) 施設備品 (58,320円) 	<p>学校教育課</p>

(款) 1 1 災害復旧費 (項) 1 農林水産施設災害復旧費 (目) 2 林業施設災害復旧費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
2 林業施設災害復旧費 (歳入歳出決算書 P.115)	18,007 (参考:予算現額内訳) 当初予算額 4,000 補正予算額等 14,007 合計 18,007	6,836,960	平成30年7月豪雨により被災した林道地福谷線の復旧工事を実施した。 崩壊現場伐採業務委託 412,560円 測量設計業務委託 1,544,400円 地福谷林道災害復旧工事 4,880,000円 復旧延長 L=46m 法面保護工 A=1,262.2m ²	産業観光課
2 林業施設災害復旧費 (繰越) (歳入歳出決算書 P.115)	1,600 (参考:予算現額内訳) 当初予算額 1,600 補正予算額等 - 合計 1,600	1,350,000	平成29年10月22日から23日の台風第21号豪雨により被災した林道地福谷線の復旧工事を実施した。 林道地福谷線林道災害復旧工事 1,350,000円 復旧延長 L=6m ブロック積工 A=26.8m ²	産業観光課

(款) 1 1 災害復旧費費 (項) 2 公共土木施設災害復旧費 (目) 1 公共土木施設災害復旧費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
<p>2 公共土木施設災害復旧費</p> <p>(歳入歳出決算書 P.115)</p>	<p>98,523</p> <p>(参考:予算現額内訳)</p> <p>当初予算額 5,000</p> <p>補正予算額等 94,523</p> <p>合計 98,523</p>	<p>50,732,231</p>	<p>平成30年7月豪雨により被災した公共土木施設の復旧を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○交通規制誘導業務委託 <ul style="list-style-type: none"> 委託料 1,307,151円 交通誘導等 1式 ○災害測量設計業務委託 <ul style="list-style-type: none"> 委託料 10,368,000円 2の2号線、郷之口高尾線(その2) 1式 郷之口高尾線(測量)、(調査設計) 1式 ○郷之口高尾線応急工事 <ul style="list-style-type: none"> 工事請負費 10,592,640円 応急本工事 1式 ○2の2号線応急工事 <ul style="list-style-type: none"> 工事請負費 297,000円 応急本工事 1式 ○郷之口高尾線(その2)道路災害復旧工事 <ul style="list-style-type: none"> 工事請負費 5,637,600円 延長 L=10m コンクリートブロック積工 39㎡、モルタル吹付工 67㎡ 伐木処理等 1式 ○その他工事 <ul style="list-style-type: none"> 工事請負費 969,840円 倒木処理等 1式 ○郷之口高尾線道路災害復旧工事 <ul style="list-style-type: none"> 工事請負費 17,580,000円 延長 L=20.6m 吹付枠工 451m、鉄筋挿入工 93本 ○2の2号線道路災害復旧工事 <ul style="list-style-type: none"> 工事請負費 3,980,000円 延長 L=18.7m 吹付枠工 208m、鉄筋挿入工 97㎡ 	<p>建設環境課</p>

〈 国民健康保険特別会計 〉

【国民健康保険特別会計】 (款) 5 保健事業費 (項) 1 特定健康診査等事業費 (目) 1 特定健康診査等事業費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
1 特定健康診査等実施事業費 (歳入歳出決算書 P.153)	8,743 (参考:予算現額内訳) (当初予算額 8,843 補正予算額等 △100 合計 8,743)	7,333,053	国保被保険者の健康維持・改善を図るため、メタボリックシンドローム(内臓脂肪型肥満)の早期発見を目的とした特定健康診査を行い、メタボリックシンドローム及びその予備群とされた方に対して特定保健指導を実施した。 平成30年度 ◇受診者数 813人 (うち人間ドック受診者 176人) ◇対象被保険者数 1,785人 ◇受診率 45.55% ◇実施期間 平成30年7月～9月(予備月10月) ※未受診者に対して予備月を設け、受診勧奨を行う等により、受診率向上を図った。 平成29年度 ◇受診者数 858人 (うち人間ドック受診者 185人) ◇対象被保険者数 1,780人 ◇受診率 48.20% ◇実施期間 平成29年7月～9月(予備月10月) ※未受診者に対して予備月を設け、受診勧奨を行う等により、受診率向上を図った。	介護医療課

【国民健康保険特別会計】 (款) 5 保健事業費 (項) 1 特定健康診査等事業費 (目) 1 特定健康診査等事業費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
2 生活習慣病予防対策事業費 (歳入歳出決算書 P.153)	2,235 (参考:予算現額内訳) 当初予算額 2,235 補正予算額等 - 合計 2,235	1,355,600	国保特定健診及び人間ドックの結果により、メタボリックシンドローム(内臓脂肪型肥満)又はその予備群と判定された被保険者に対する保健指導に、町独自基準として糖尿病り患の恐れがある者を対象に加え、保健指導を実施した。 ■平成30年度 ◆特定保健指導(国基準) ◇対象者 101人 うち積極的支援 19人、動機付け支援 82人 ◇実施者 66人 うち積極的支援 6人、動機付け支援 60人 ◇実施率 65.35%(初回) ※リスク発生者への積極的な働きかけにより、実施率の向上を図った。 前年度からの継続指導 ◇対象者 55人 ◇実施者 47人 ◆重症化予防保健指導(町独自基準) ◇対象者 3人 ◇実施者 2人 ◇実施率 66.67%(初回) ■平成29年度 ◆特定保健指導(国基準) ◇対象者 107人 うち積極的支援 18人、動機付け支援 89人 ◇実施者 57人 うち積極的支援 7人、動機付け支援 50人 ◇実施率 53.27%(初回) ※リスク発生者への積極的な働きかけにより、実施率の向上を図った。 前年度からの継続指導 ◇対象者 56人 ◇実施者 44人 ◆重症化予防保健指導(町独自基準) ◇対象者 9人 ◇実施者 2人 ◇実施率 22.22%(初回)	介護医療課

〈 後期高齡者医療保険特別会計 〉

【後期高齢者医療特別会計】 (款) 3 保健事業費 (項) 1 健康保持増進事業費 (目) 1 健康診査費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
1 後期高齢者健康診査費 (歳入歳出決算書 P.171)	4,109 (参考:予算現額内訳) 当初予算額 4,109 補正予算額等 - 合計 4,109	3,684,647	高齢者の健康保持・増進を図るため、後期高齢者医療被保険者を対象とした健康診査を実施した。 平成30年度 ◇受診者数 361人 (うち人間ドック受診者 37人) ◇対象被保険者数 1,260人 (H30.10月末) ◇受診率 28.65% (人間ドック含む) ◇実施期間 平成30年7月～9月(予備月10月) ※未受診者に対して予備月を設け、受診勧奨を行う等により、受診率向上を図った。 平成29年度 ◇受診者数 387人 (うち人間ドック受診者 55人) ◇対象被保険者数 1,258人 (H29.10月末) ◇受診率 30.76% (人間ドック含む) ◇実施期間 平成29年7月～9月(予備月10月) ※未受診者に対して予備月を設け、受診勧奨を行う等により、受診率向上を図った。	介護医療課

〈 介護保険特別会計 〉

【介護保険特別会計】 (款) 3 地域支援事業費 (項) 1 包括的支援事業・任意事業費 (目) 2 認知症総合支援事業費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課						
<p>1 認知症初期集中支援推進事業費 (歳入歳出決算書 P.199)</p>	<p>144 (参考:予算現額内訳)</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>当初予算額</td> <td>144</td> </tr> <tr> <td>補正予算額等</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>144</td> </tr> </table>	当初予算額	144	補正予算額等	-	合計	144	<p>81,814</p>	<p>認知症に係る専門的な知識・技能を有する医師の指導の下、複数の専門職が家族の訴え等により認知症が疑われる方や認知症の方及びその家族を訪問、観察・評価、家族支援等の支援を包括的、集中的に行い、自立生活のサポートを行った。</p> <p>〈内 容〉</p> <p>■認知症初期集中支援チーム検討委員会の開催 認知症初期集中支援チームの適正な運営を評価するために開催。 ◇平成31年2月13日開催</p> <p>■認知症初期集中支援 認知症の疑いがある方や、認知症により適切なケアが受けられていない方に対して、短期間で集中的に関わり、適切なケアや医療に繋げるため、対象者の情報収集と課題抽出後、チーム員会議を開催し、ケアの方向性を検討。チーム医には医療の面からの助言・指導をいただいた。 (チーム員会議は対応ケースの発生状況により随時開催)</p> <p>◇認知症初期集中支援ケース－3件 ◇認知症初期集中支援チーム員会議－4回</p>	<p>介護医療課</p>
当初予算額	144									
補正予算額等	-									
合計	144									

〈 公共下水道事業特別会計 〉

【公共下水道事業特別会計】 (款) 2 公共下水道事業費 (項) 1 公共下水道建設費 (目) 1 管渠等建設費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課																								
<p>1 公共下水道(管渠)整備事業費</p> <p>(歳入歳出決算書 P.235)</p>	<p>298,977</p> <p>(参考:予算現額内訳)</p> <p>当初予算額 302,010</p> <p>補正予算額等 △3,033</p> <p>合計 298,977</p>	<p>138,659,346</p>	<p>都市の健全な発達と快適な生活環境を確保し、あわせて公共用水域の水質保全に資するため、管渠等の面整備工事及び舗装本復旧工事等を実施し公共下水道整備に取り組んだ。</p> <p>〈実施内容〉</p> <p>管渠整備(面整備工事)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・岩-4-6地区面整備工事 <table border="0" style="margin-left: 20px;"> <tr><td>整備面積</td><td>0.65 ha</td></tr> <tr><td>整備延長</td><td>422 m</td></tr> <tr><td>整備人口</td><td>59 人</td></tr> </table> ・岩-4-7地区面整備工事 <table border="0" style="margin-left: 20px;"> <tr><td>整備面積</td><td>1.17 ha</td></tr> <tr><td>整備延長</td><td>354 m</td></tr> <tr><td>整備人口</td><td>99 人</td></tr> </table> ・禅-1-9地区面整備工事(未供用) <table border="0" style="margin-left: 20px;"> <tr><td>整備面積</td><td>1.07 ha</td></tr> <tr><td>整備延長</td><td>455 m</td></tr> <tr><td>整備人口</td><td>43 人</td></tr> </table> <p>合計 <table border="0" style="margin-left: 20px;"> <tr><td>整備面積</td><td>2.89 ha</td></tr> <tr><td>整備延長</td><td>1,231 m</td></tr> <tr><td>整備人口</td><td>201 人</td></tr> </table> </p> <ul style="list-style-type: none"> ・舗装本復旧工事 一式 <p><input type="checkbox"/> ・マンホールポンプ設置 (MP33・MP34) 工事 2箇所設置</p> <p>〈事業費推移〉</p> <p>H28年度 220,115,499円</p> <p>H29年度 225,831,359円</p>	整備面積	0.65 ha	整備延長	422 m	整備人口	59 人	整備面積	1.17 ha	整備延長	354 m	整備人口	99 人	整備面積	1.07 ha	整備延長	455 m	整備人口	43 人	整備面積	2.89 ha	整備延長	1,231 m	整備人口	201 人	<p>上下水道課</p>
整備面積	0.65 ha																											
整備延長	422 m																											
整備人口	59 人																											
整備面積	1.17 ha																											
整備延長	354 m																											
整備人口	99 人																											
整備面積	1.07 ha																											
整備延長	455 m																											
整備人口	43 人																											
整備面積	2.89 ha																											
整備延長	1,231 m																											
整備人口	201 人																											

【公共下水道事業特別会計】 (款) 2 公共下水道事業費 (項) 1 公共下水道建設費 (目) 1 管渠等建設費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
2 公共下水道(管渠)整備事業費(繰越) (歳入歳出決算書 P.235)	14,040 (参考:予算現額内訳) (当初予算額 14,040 補正予算額等 - 合計 14,040)	14,040,000	平成29年度に見直した公共下水道全体計画をもとに、都市計画決定の変更図書を作成し、下水道法及び都市計画法に基づく事業計画の変更等を実施した。 〈実施内容〉 公共下水道事業における事業計画区域面積の変更等(宇治田原工業団地など約119haの区域拡大) ・下水道法による事業計画変更のために必要な図書の作成 ・都市計画法第14条に規定する都市計画の図書の作成 ・都市計画法第60条に規定する都市計画事業認可変更申請のために必要な図書の作成 〈事業費推移〉 H28年度 0円 H29年度 32,007,320円	上下水道課

〈 水道事業会計 〉

【水道事業会計】 (款) 1 資本的支出 (項) 1 建設改良費 (目) 3 配水設備改良費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
2 禅定寺加圧ポンプ場移 転新設事業費 (歳入歳出決算書 P. 27)	22,553 (参考:予算現額内訳) (当初予算額 12,200 補正予算額等 10,353 合計 22,553)	22,552,560	禅定寺配水池への安定的な水道水の供給のため、現在の加圧ポンプ場を上流の禅定寺勝谷地区へ移転新設し、当該ポンプ場新設に伴う送水管の新設及び配水管の更新に取り組んだ。 〈実施内容〉 下水道工事に伴う配水管移設工事の際、移転工事を実施した。 ・禅-1-9地区配水管仮設工事 PE φ75 (レンタル) L=270m ・禅-1-9地区配水管布設工事 HPPE φ100 L=278m HPPE φ75 L=82m	上下水道課